

# プリンタドライバ説明書

Sceata. CT4-LX



## 目次

はじめに	4
プリンタドライバをインストールする	5
プリンタドライバをインストールする流れと確認事項	6
プリンタドライバを準備する	8
大型島とコンピュータを接続する	0
不妥 m C コ ノ C ユ	
USD / リル と ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	
無線LANまたはBluetoothで接続する(オプションの無線LAN/Bluetoothキット装着時)	12
RS-232Cケーブルで接続する(オプションのRS-232Cキット装着時)	13
インストールを実行する	14
USB接続の場合のインストール方法	
LANまたは無線LAN接続の場合のインストール方法 Bluetooth接結の場合のインストール支注	
Didetooting祝の場合のインストールカム	27 27
プリンタドライバをインストールする	
RS-232C接続の場合のインストール方法	
2台目以降のプリンタドライバをインストールする方法	
インストール後に本製品の名称を変更する	
ノリノダトフィハの設定を手動でゐこなつ(イノストールするとさ	40 55
プリンタドライバを設定する	62
「標準の設定」(全ユーザー用)と「基本設定」(個別ユーザー用)	
管理者権限を持つ方法	
Windows Server 2008以外のOSでの操作方法	
Windows Server 2008での操作方法	70
【ドライバー設定】タブで設定する項目	71
[用紙]	
しページ設定」	73
[印刷オフション]	
しノオノト」	
ハーコートフォントの設定項日	
電換フォントの設定項目	
[ドライバー設定]	
「プリンター設定]	
- 「メンテナンス]	
- [インターナショナル]	
[プリンター設定] タブで設定する項目	98
チェックボックスの動作	
[ページ設定]	100
[印刷オプション]	102
[印刷モード]	104
[グラフィックオプション]	105

[カスタムコマンド]	
[メンテナンス]	
[インターナショナル]	
ブリンタを共有する	
プリンタドライバを共有設定する流れと確認事項	
プリントサーバーにプリンタドライバをインストールする	
クライアントのコンピュータにプリンタドライバをインストールする	
プリントサーバーのプリンタを共有設定する	
クライアントのプリンタを共有設定する	
	100
フリンタドライバを更新する流れ	
現在のプリンタドライバの設定内容を保存する	
プリンタドライバを更新する	
保存しておいたプリンタドライバの設定内容をインポートする	
プリンタドライバをアンインストールする	
プリンタドライバ情報ファイルを削除する	
プリンタドライバのバージョンを確認する	137
プリンタドライバのバージョンを確認する(通常時)	138
プリンクドライバのバージョンを確認する(プリンクドライバ設完時)	1 <i>I</i> 00
ノブンティンコンのモンションで唯心する(ノブンティブイハ改た时)	140

## はじめに

プリンタドライバは、コンピュータで作成したデータ(文書や絵)をプリンタに送信し、ラベルに 印刷するソフトウェアです。CT4-LXプリンタドライバ説明書(以下、本書と呼びます)は、CT4-LX(以下、本製品と呼びます)のプリンタドライバの入手方法やインストール方法を説明します。ま た、プリンタドライバをインストールしたあとの各種設定、プリンタドライバのアンインストール方 法、プリンタドライバの更新方法なども説明します。

#### 本書で使用するプリンタドライバの画面

本書では、おもにWindows 10上における本製品のプリンタドライバの画面を使用しています。そのため、お使いになるOSによっては画面構成が異なる場合がありますので、ご了承ください。

#### 免責事項

本書に記載されている仕様および内容は、予告なく変更されることがあります。

#### 商標

- SATOは、サトーホールディングス株式会社の日本およびその他の国おける商標又は登録商標です。
- Wi-Fi<sup>®</sup>は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Windowsは、米国マイクロソフト社の登録商標です。
- Bluetoothは、米国Bluetooth SIG, Inc.の商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

#### 著作権・その他

本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

初版 2019年8月

© 2019 SATO Corporation. All rights reserved.

## プリンタドライバをインストールする

プリンタドライバをコンピュータにインストールすると、コンピュータで作成したデータを本製品から印刷できます。プリンタドライバはコンピュータと本製品を接続してインストールします。インストールの方法は、コンピュータと本製品の接続方法によって異なります

## プリンタドライバをインストールする流れと確認事項

プリンタドライバの動作環境

- コンピュータの画面解像度は1024x768ピクセル以上を推奨します。それ以下の場合一部表示されない場合があります。
- プリンタドライバが対応するOSを次に示します。

Windows 10, Windows 8.1, Windows 7, Windows Server 2019, Windows Server 2016, Windows Server 2012 R2, Windows Server 2012, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2008

#### 対応する接続方法

本製品は次の接続でプリンタドラバをインストールできます。

- USB接続
- LAN接続
- 無線LAN接続(オプションの無線LAN/Bluetoothキット装着時)
- Bluetooth接続(オプションの無線LAN/Bluetoothキット装着時)



Bluetooth接続では、コンピュータとの相性により通信動作が安定しない可能性があります。Bluetooth接続を利用する場合は、実際の運用条件(コンピュータ、印字データ、発行量、発行頻度など)で、事前に動作確認をお願いします。

• RS-232C接続(オプションのRS-232Cキット装着時)

#### プリンタドライバをインストールする流れ

プリンタドライバは、次の流れでインストールします。

1. プリンタドライバを準備する

プリンタドライバのインストールにはインストーラを使用します。コンピュータにインストーラ を準備します。 詳細は、「プリンタドライバを準備する」をご覧ください。

- コンピュータと本製品を接続する 接続方法に応じてコンピュータと本製品を接続します。
  - USB接続の場合は、「USBケーブルで接続する」をご覧ください
  - LAN接続の場合は、「LANケーブルで接続する」をご覧ください。
  - 無線LANまたはBluetooth接続の場合は、「<u>無線LANまたはBluetoothで接続する(オプションの</u> <u>無線LAN/Bluetoothキット装着時)</u>」をご覧ください。
  - RS-232C接続の場合は、「<u>RS-232Cケーブルで接続する(オプションのRS-232Cキット装着</u> <u>時)</u>」をご覧ください。

詳細は、「<u>本製品とコンピュータを接続する</u>」をご覧ください。

- プリンタドライバをインストールする コンピュータにプリンタドライバをインストールします。
  - USB接続の場合は、「<u>USB接続の場合のインストール方法</u>」をご覧ください。
  - LAN接続または無線LAN接続の場合は、「LANまたは無線LAN接続の場合のインストール方法」をご覧ください。
  - Bluetooth接続の場合は、「<u>Bluetooth接続の場合のインストール方法</u>」をご覧ください。

- RS-232C接続の場合は、「<u>RS-232C接続の場合のインストール方法</u>」をご覧ください。
- ドライバを設定する
   必要に応じてインストールしたプリンタドライバを設定します。
   詳細は、次をご覧ください。
  - 。 「<u>プリンタドライバを設定する</u>」
  - 。 「<u>ドライバー設定タブで設定する項目</u>」
  - 。 「<u>プリンター設定タブで設定する項目</u>」

#### プリンタドライバをインストールするときの注意

- インストール作業を始める前に使用中のアプリケーションはすべて終了してください。
- プリンタドライバのセットアップ、プロパティ設定、印刷設定をおこなう場合は、管理者権限 ユーザーでログインしてください。
- Windows Server 2008でターミナルサービスが起動している場合、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016、およびWindows Server 2019でリモートデスクトップサービスが起動している場合は、ターミナルサービスまた はリモートデスクトップサービスをインストールモードにしてください。ただし、ターミナル サービスまたはリモートデスクトップサービス環境下でのプリンタドライバの使用は保証してい ませんのでご注意ください。
- 複数台の本製品を使用する場合は、個々の本製品を識別するために台数分のプリンタドライバを インストールしてください。
- インストールの際は、使用する本製品の解像度にあった種類を選択してください。本製品の解像 度はオンライン/オフライン画面の左上に表示されています。

## プリンタドライバを準備する

SATOダウンロード・サイトからプリンタドライバをコンピュータにダウンロードします。自己解凍形式の圧縮ファ イルがダウンロードされますので、コンピュータの任意の場所に解凍します。

- 1. コンピュータを起動して、Webブラウザを起動します。
- SATOダウンロード・サイト(http://www.sato.co.jp/download/manual/)にアクセスします。
- 3. 「機種一覧」から本製品をクリックします。
- 4. プリンタドライバをダウンロードします。

圧縮ファイルがダウンロードされます。

5. 圧縮ファイルをダブルクリックします。

圧縮ファイルが解凍されます。



- 「PrnInst.exe」がインストーラです。
- 「PrnInst.exe」はプリンタドライバをインストールするときだけでなく、プリンタド ライバを更新したりアンインストールしたりするときにも使用します。

## 本製品とコンピュータを接続する

プリンタドライバをインストールする前に、本製品とコンピュータを接続します。

▲ 本製品の電源を切ってから、本製品をコンピュータに接続してください。

### USBケーブルで接続する

本製品との接続には、コネクタ形状の一方がタイプB(1)、もう一方がタイプA(2)のケーブル(5 m以内)が必要です。



1. 本製品の電源を切ります。

#### 2. 本製品にUSBケーブルを接続します。

図に示すコネクタにUSBケーブル(タイプB)を接続してください。



3. コンピュータにUSBケーブルを接続します。

## LANケーブルで接続する

- 1. 本製品の電源を切ります。
- 2. 本製品にLANケーブルを接続します。

図に示すコネクタにLANケーブルを接続してください。



**3.** ネットワーク環境にあわせて、LANケーブルを接続します。

#### 4. ネットワーク設定をおこないます。

ネットワーク設定の詳細は、「CT4-LX取扱説明書」をご覧ください。

### 無線LANまたはBluetoothで接続する(オプションの無線LAN/Bluetoothキット 装着時)

- 1. 本製品に無線LAN/Bluetoothキットが装着されているか確認します。

無線LANのネットワーク設定の詳細は、「 CT4-LX取扱説明書」をご覧ください。 無線LAN/Bluetoothキットは、カスタマーエンジニアによる設置が必要です。販売店、ディーラー またはお客さまヘルプデスクにお問い合わせください。

### RS-232Cケーブルで接続する(オプションのRS-232Cキット装着時)

本製品の電源が切れているときに、インタフェースケーブルを接続してください。





RS-232Cキットは、カスタマーエンジニアによる設置が必要です。販売店、ディーラーまたはお 客さまヘルプデスクにお問い合わせください。

## インストールを実行する

プリンタドライバをインストールする手順は、本製品の接続方法によって異なります。

接続方法を確認してインストールを実施してください。

プリンタドライバのインストール手順は全機種共通です。機種によっては使用できないポートも選択 できることがあります。ご使用になる機種で使用できるポートをご確認ください。

### USB接続の場合のインストール方法

1. PrnInst.exeをダブルクリックします。

プリンターインストールウィザードが起動されます。

2. [次へ] をクリックします。



3. [プリンタードライバーのインストール]をクリックします。



#### 4. [USBポート] をクリックします。



5. 画面の指示に従って、本製品の電源を入れます。



#### 6. [インストール] をクリックします。

プリンターインストールウィザード	
<b>ブリンター オブション</b> インストールする前にプリ	ンターのオブションを選択してください。
プリンター名(近)	SATO CT4-LX-J 305dpi
ドライバーバージョン	F8 823 8488
ポート名:	USB001
□ このプリンターを通常値	もうブリンター に設定します(d)
	終了(E) く前へ(P) インストール(!)

[Windowsセキュリティ] が表示された場合は [インストール] をクリックしてください。

📰 Windows セキュリティ	×
このデパイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: SATO printer driver 発行元: SATO CORPORATION	
✓ "SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼す る(A)	インストールしない(N)
() 信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールしてください。安全にインストール <u>を判断する方法</u>	いできるデバイス ソフトウェア

7.処理結果に[成功]と表示されていることを確認し、[終了]をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード	
<b>昼要</b> 操作完了。下記の概要をご覧ください。	
イン ストー ルしたプリンター:	
ポートSATO CT4-LX-J 305dpi (ver. 🎫 ) にUSB001をインストール 成功。	
□ 別のプリンターをインストール 0)	
	終了(E)



8. [デバイスとプリンター]を開き、プリンタが追加されていることを確認します。

LANまたは無線LAN接続の場合のインストール方法

- 1. 本製品の電源を入れ、本製品がネットワークに接続されていること確認します。
- 2. PrnInst.exeをダブルクリックします。

プリンターインストールウィザードが起動されます。

3. [次へ] をクリックします。



4. [プリンタードライバーのインストール]をクリックします。



#### 5. [ネットワークポート] をクリックします。



6. 追加するプリンタを選択し、 [追加] をクリックします。

プリンターインストールウィザード
ネ <b>ットワーク プリンターを耐除</b> ネットワーク上で見つかったプリンターを選択してください。
下記のプリンターがネットワークで見つかりました。希望のプリンターを選択し、[追加] ボタン を押してください。ご希望のプリンターが掲載されていない場合は、[手動] を選択します。
BT4-LX TT 305dpi (         )           OL4NX-0 203upi (         )
<b>正</b> 乗(D)
32.81 0_0
終了(E) <前へ(P) 手動(M) 追加(A)

本製品が一覧に表示されない場合は、[更新]をクリックして再度検索します。それでも、本製 品が一覧に表示されない場合は、以下の手順で追加します。

a. [手動] をクリックします。

プリンターインストールウィザード	
ネ <b>ットワーク ブリンターを開始</b> ネットワーク上で見つかったブリンターを選択してください。	ß
接続したプリンターのネットワークをスキャン中。プリンターがオンになっており、ネットワークに接続 されていることを確認してください。しばらくお待ちください。	克
更新 (B)	
終了(E) <前へ(P) 手動(M) 追加(	Ð

b. インストールするプリンタを選択し、 [次へ] をクリックします。

プリンターインストールウィザード		
<b>ブリンターを選択</b> イン ストー ルしたいプリンターを選択してくださ	۹	
SATO CL4NX-J 203dpi SATO CL4NX-J 305dpi SATO CL4NX-J 305dpi SATO CL6NX-J 203dpi SATO CL6NX-J 203dpi SATO CL6NX-J 305dpi SATO CT4-LX-J 305dpi		
SATO HC4-LX-J 203dpi SATO HC4-LX-J 203dpi SATO PW208 SATO PW208m		
	終了(E) <前へ(P)	次へ 20>
ネットワークポートを選び、 [次へ] をク	リックします。	
フリフターイフストールウイリート ネ <b>ットワークボートを選択</b> プリンターが接続されているボートを選択しま	: व .	
<ul> <li>●新しいネットワークボートを作成(Q):</li> <li>○既存のボートを使用(U):</li> </ul>		
ボート	構成	~
すべてのポートを表示 ( <u>A</u> )		構成 (0)
	終了(E) <前へ(P)	(注入)

c.

d. 接続するプリンタのIPアドレスを [プリンター名またはIPアドレス] に入力し、 [次へ] を クリックします。 同じポートタがある場合は 「ポートタ」を恋えてから [次へ] をクリックしてください

希望のプリンターのボート構成:	iを入力します。
ポート名:	LAN_SATO_OT4-LX-J_305dpi
プリンター名またはIPアドレス:	
ポート番号:	9100
	·
	終了(E) <前へ(P) 次へ(N)>

7. [インストール] をクリックします。

プリンターインストールウィザード	
<b>ブリンター オブション</b> インストールする前にプ	リンターのオブションを選択してください。
プリンター名(血)	SATO CT4-LX-J 305dpi
ドライバーバージョン	TERST HER
ポート名:	LAN_SATO_CT4-LX-J_305dpi
このブリンターを通常	使うプリンター に設定します(g)
	終了(5) く前へ(5) インストールの)

同じプリンタ名がある場合は、 [プリンター名] を変えてから [インストール] をクリックして ください。

[Windowsセキュリティ] が表示された場合は [インストール] をクリックしてください。

💷 Windows セキュリティ	×
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: SATO printer driver 発行元: SATO CORPORATION	
✓ "SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼す る(A)	
() 信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールしてください。安全にインストールできるデ を判断する方法	<u> </u>

 別のプロセスがブロックしているという内容の警告画面が表示された場合は、表示に 従って対応してください。

- 8. 処理結果に [成功] と表示されていることを確認し、 [終了] をクリックします。

9. [デバイスとプリンター]を開き、プリンタが追加されていることを確認します。



#### Bluetooth接続の場合のインストール方法

コンピュータに本製品をBluetoothデバイスとして追加(ペアリング)してから、プリンタドライバ をインストールします。Bluetoothデバイスをペアリングする手順は、使用するコンピュータの環境に よって異なります。ここではWindows 10環境での接続方法を説明します。

詳細は、お使いのコンピュータの説明書をご覧ください。

本製品の画面および操作の詳細は、「CT4-LX取扱説明書」をご覧ください。

## ⚠

Bluetooth接続では、ホスト機器との相性により通信動作が安定しない可能性があります。Bluetooth接続を利用する場合は、ホスト機器、印字データ、発行量、発行頻度などを実運用の条件で事前にテストし、問題がないことを確認してください。

#### 本製品とコンピュータをペアリングする

- 1. 本製品の電源を入れます。
- 2. 本製品のホーム画面で [設定] をタップします。

設定モードのメニューが表示されます。

- 3. 本製品の設定モードのメニューから [Bluetooth] をタップします。
- 4. [有効] にチェックが入っていない場合は、タップして有効にします。

* 4	E 🐨 NFC SOS		
K		Bluetooth	
	有効		$\checkmark$
ľ	デバイス名	SATO PRINTER_	34.942
ľ	PIN⊐−ド		0000
	BDアドレス	842535	34,94

- 5. [デバイス名] を確認します。 本製品を接続するときにこの情報が必要になりますので、メモしてください。
- 6. コンピュータを起動します。

コンピュータのデスクトップ画面右下のアイコン([隠れているインジケータを表示します])([a])をクリック、Bluetoothアイコン([b])を右クリックし、[Bluetoothデバイスの追加]を選びます。



• Windows 10 Creators Update適用前の場合は、以降の画面構成や手順が異なります。

8. [Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する]をクリックします。

10. npr 10. nc.	-
☆ ホーム	Bluetooth とその他のデバイス
設定の検索・ク	+ Bluetooth またはその他のデバイスを追加する
デバイス	Bluetooth
🖷 Bluetooth とその他のデバイス	オン
.円、プロンターンフェッナー	"LN0754" として発見可能になりました

9. [Bluetooth] をクリックします。



- 10.検索されたデバイスの一覧から、手順5で確認したデバイス名を選びます。
- 11.コンピュータと本製品に表示されているペア設定コードが一致していることを確認し、 本製品側で をタップし、コンピュータ側で [接続] をクリックします。

12. [完了] をクリックします。



プリンタドライバをインストールする

 「デバイスとプリンター」を開き、Bluetoothデバイスとして追加された本製品を右ク リックして「プロパティ」を選びます。



2. [サービス] タブで、 [シリアルポート (SPP)] に割り当てられているポートを確認 し、 [OK] をクリックします。

プリンタドライバのインストール時にこの情報が必要になりますので、メモしてください。

参 SATO PRINTER_84253f284d4dのプロパティ	×
全般 ハードウェア サービス Bluetooth	
この Bluetooth デバイスは、次のサービスを提供します。サービスを使用するに はチェック ボックスをオンにしてください。	
Bluetooth サービス	
<ul> <li>✓ IAP Serial Port Server</li> <li>✓ シリアル ポート (SPP) 'Serial Port Server'</li> <li>COM3</li> </ul>	
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )	

3. PrnInst.exeをダブルクリックします。

プリンターインストールウィザードが起動されます。

4. [次へ] をクリックします。



5. [プリンタードライバーのインストール]をクリックします。

プリンターインストールウィザード
インストール オブション ドライバーのインストールまたは削除のオブションを選択してください。
→ プリンター ドライバーのインストール ( <u>I</u> ) プリンター ドライバーをインストールします。
→ プリンタードライバーを更新 (D) 適切なプリンタードライバーがインストールされていません。
→ プリンター ドライバーをアンインストール (U) インストールされているプリンタが見つかりませんでした。
→ あらかじめ読み込まれたドライバーをシステムから削除 (R) 以前にあらかじめ読み込まれていたドライバーが見つかりませんでした。
<b>終了(E) &lt;前へ(P)</b> 次へ(N)>

6. [その他] をクリックします。



7. インストールするプリンタを選び、 [次へ] をクリックします。

プリンターインストールウィザード			
ブリンターを選択			
インストー ルしたいプリンターを選択してくださ	<u>ع</u> ا،		
SATO CL4NX-J 203dpi SATO CL4NX-J 205dpi			
SATO CL4NX-J 609dpi			
SATO CL6NX-J 203dpi SATO CL6NX-J 205dpi			
SATO CT4-LY-1203dpi			
SATO CT4-LX-J 305dpi			
SATO HC4-LX-J 203dpi			
SATU HU4-LX-J 305dpi SATO PW208			
SATO PW208m			
	終了(E)	<前へ(P)	(オトラン)

8. [ポートの追加]をクリックします。

プリンターが接続されて	いるポートを選択します。		C
ボート	種類	構成	^
LPT1:	プリンター ボート		
LPT2:	プリンター ボート		
LPT3:	プリンター ボート		
COM1:	シリアル ポート		
COM2:	シリアル ポート		
COM3:	シリアル ポート		
COM4:	シリアル ポート		
FILE:	ローカル ボート		
IR	ローカル ボート		
PORTPROMPT:	ローカル ボート		
SHRFAX:	FAX モニター ボート		
nul:	ローカル ボート		~
	<b>.</b>	-トの追加(A)	構成 (0)

9. [ポートの種類] で [シリアル (COM) ] を選び、 [OK] をクリックします。



#### **10.**ポート設定をおこない、[OK] をクリックします。

次の項目を設定してください。

[ポート名]:入力する(例:CT4-LX)

[シリアルポート] :手順2で確認したBluetoothデバイスのポートを選ぶ

	[フ	口一制御]	:	「なし」	を選ぶ
--	----	-------	---	------	-----

Advanced Serial Port設定	×
ポート名 名前(№): COM_	
シリアルポートデータ	
シリアルポート:	сомз: ~
ボーレート:	19200 ~
データビット:	8 ~
パリティ:	なし ~
ストップビット:	1 ~
フロー制御:	なし ~
タイムアウト設定	
□ ダウンロードを有効	かにする
印刷タイムアウト:	200 ms
ダウンロードタイムアウ	7000 ms
	OK キャンセル

11. [次へ] をクリックします。

<b>I ー カル ボートを選択</b> プリンターが接続されて	いるポートを選択します。	<b>P</b>
ボート	種類構成	^
LPT1:	プリンター ボート	
LPT2:	プリンター ボート	
LPT3:	プリンター ボート	
COM1:	シリアルボート	
COM2:	シリアルボート	
COM3:	シリアルボート	
COM4:	シリアルボート	
FILE:	ローカル ボート	
COM_CT4-LX	SATO V6 Advanced Po	
IR	ローカル ポート	
PORTPROMPT:	ローカル ボート	
SHRFAX:	FAX モニター ポート	×
	ポートの追加(A)	構成 (0)
12. [インストール] をクリックします。

プリンターインストールウィザード	
<b>ブリンター オブション</b> インストールする前にプ	リンターのオブションを選択してください。
プリンター名(近)	SATO CT4-LX-J 305dpi
ドライバーバージョン	11.02.11M
ポート名:	COM_CT4-LX
このブリンターを通常	使うプリンターに設定します(g)
	終了(5) く前へ(5) インストールの)

同じプリンタ名がある場合は、 [プリンター名] を変えてから [インストール] をクリックして ください。

[Windowsセキュリティ] が表示された場合は [インストール] をクリックしてください。

EII Windows セキュリティ	×	
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?		
名前: SATO printer driver 発行元: SATO CORPORATION		
✓ "SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼す る(A) インストール(D) インストール(D)		
信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールしてください。     安全にインストールできるデバイス ソフトウェ     を判断する方法	Z	



13. [成功] と表示されていることを確認し、[終了] をクリックしてください。

14. [デバイスとプリンター]を開き、プリンタが追加されていることを確認します。



RS-232C接続の場合のインストール方法

- 1. 本製品とコンピュータをRS-2320ケーブルで接続し、本製品の電源を入れます。
- 2. PrnInst.exeをダブルクリックします。

プリンターインストールウィザードが起動されます。

3. [次へ] をクリックします。



4. [プリンタードライバーのインストール]をクリックします。



## 5. [ローカルポート] をクリックします。



6. インストールするプリンタを選択し、 [次へ] をクリックします。



## 7. シリアル (COM) ポートを選択し、 [次へ] をクリックします。

ボート	種類	構成	^
LPT1:	プリンター ボート		
LPT2:	プリンター ポート		
LPT3:	プリンター ポート		
COM1:	シリアルポート		
COM2:	シリアル ボート		
COM3:	シリアルボート		
COM4:	シリアルボート		

8. [インストール] をクリックします。

第行元: SATO CORPORATION

<u>ढ(A)</u>

•

<u>を判断する方法</u>

✓ "SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼す

従って対応してください。

プリンターインストールウィザード	
<b>プリンター オブション</b> インストールする前に3	プリンターのオブションを選択してください。
プリンター名(近)	SATO CT4-LX-J 305dpi
ドライバーバージョン	TERS RM
ポート名:	COM1:
□ このブリンターを通	常使うプリンター に設定します(g)
	終了(E) <前へ(P) インストール(1)
[Windowsセキュリティ]	が表示された場合は [インストール] をクリックしてください。
📰 Windows セキュリティ	×
このデバイス ソフトウェアをインス	トールしますか?
名前: SATO printer driver	

① 信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールしてください。安全にインストールできるデバイス ソフトウェア

インストール(I) インストールしない(N)

別のプロセスがブロックしているという内容の警告画面が表示された場合は、表示に

9. 処理結果に [成功] と表示されていることを確認し、 [終了] をクリックします。



10. [デバイスとプリンター]を開き、プリンタが追加されていることを確認します。



## 2台目以降のプリンタドライバをインストールする方法

複数の本製品を使用するときは、使用する台数分のプリンタドライバをインストールします。

#### USB接続の場合

- 1. 本製品の電源を切り、コンピュータに接続します。
- 本製品の電源を入れます。
   Plug&Play機能が実行され、自動的にプリンタドライバがインストールされます。
- 3. 必要に応じてプリンタの名称を変更します。

すでに作成されているポート名やプリンタ名ではインストールできません。名前を変えてください。

#### LAN接続/無線LAN接続/RS232C接続の場合

1台目と同じ要領でインストールしてください。

- 1. PrnInst.exeをダブルクリックします。
- 2. 以降、1台目と同じ手順でインストールします。

 すでに作成されているポート名やプリンタ名ではインストールできません。名前を変 えてください。

#### Bluetooth接続の場合

1台目と同じ要領でインストールしてください。

- 1. 本製品とコンピュータをペアリングします。
- 2. PrnInst.exeをダブルクリックします。
- 3. 以降、1台目と同じ手順でインストールします。



 すでに作成されているポート名やプリンタ名ではインストールできません。名前を変 えてください。

インストール後に本製品の名称を変更する

1. [デバイスとプリンター]を開き、目的の本製品を右クリックし、 [プリンターのプロ パティ]を選びます。



2. [全般] タブで名称を変更し、 [OK] をクリックします。

🖶 SATO CT4-L	-J 305dpiのプロパティ		×
全般 共有	ポート 詳細設定	色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
\$	SATO CT4-LX-J 305dp	1	
場所( <u>l</u> ):			
אראב:			
モデル( <u>0</u> ):	SATO CT4-LX-J 305dpi	]	
機能			
包:いいえ 西西:いいえ		利用可能な用紙	
ホチキス止め	いいえ	A917-33	
速度: 不明		standard label Cタイプ - ヨコ	
景高解像度	305 dpi	Bタイプ - ヨコ v	
	基本部	会定(E) テスト ページの印刷(T)	
		OK キャンセル 適用(A	A) ヘルプ

# プリンタドライバの設定を手動でおこなってインストールするとき

プリンタドライバの設定を手動でおこなってインストールする手順と設定内容を説明します。

1. [プリンタードライバーのインストール]をクリックします。



2. [その他] をクリックします。



3. インストールするプリンタを選び、 [次へ] をクリックします。

プリンターインストールウィザード <b>プリンター を選択</b> イン ストー ルしたいプリンターを選択してくださ	۹. ۱.		Ð
SATO CL4NX-J 203dpi SATO CL4NX-J 305dpi SATO CL4NX-J 609dpi SATO CL6NX-J 203dpi SATO CL6NX-J 305dpi SATO CT4-LX-J 203dpi SATO CT4-LX-J 305dpi SATO FX3-LX DT305-Ad SATO HO4-LX-J 203dpi			
SATO HO4-LX-J 305dpi SATO PW208 SATO PW208m			
	終了(E)	<前へ(2)	(次へ 20)>

4. [ポートの追加]をクリックします。

プリンターが接続さ	れているポートを選択します。		
ボート	種類	構成	^
LPT1:	プリンター ポート		
LPT2:	プリンター ボート		
LPT3:	プリンター ボート		
COM1:	シリアル ポート		
COM2:	シリアルポート		
COM3:	シリアルポート		
COM4:	シリアルポート		
FILE:	ローカル ポート		
COM.	The State St		
LAN	and the second		
LANS	and the second second		
LAN	states and the states of	<ul> <li>Investigation</li> </ul>	× *
	Z	Kートの追加( <u>A</u> ) #	#成(0)

- 別のプロセスがブロックしているという内容の警告画面が表示された場合は、表示に 従って対応してください。
- 5. コンピュータと本製品の接続のしかたに対応するポートの種類を選び、[OK] をクリックします。
  - LANまたは無線LAN接続の場合:[TCP/IP(LAN)]を選ぶ
  - 。 BluetoothまたはRS-232C接続の場合:[シリアル(COM)]を選ぶ

[パラレル(LPT)]は使用しません。

Advanced Port Monitor設定			×
ー ポートの種類を選択 ポートの種類:	シリアル (COM)	~	
		ОК	キャンセル

- 6. ポート設定をおこない、 [OK] をクリックします。
  - 。 [TCP/IP(LAN)]を選んだ場合

Advanced TCP/IP Port設定		×
ポート名 名前( <u>N</u> ): LAN <sub>-</sub>		
TCP/IPデータ		
プリンター名またはIPアドレス:		
ポート番号:	91 00	
タイムアウト設定		
□──ダウンロードを有効に	する	
印刷タイムアウト:	200	ms
ダウンロードタイムアウト:	7000	ms
		ОК <b>キャンセル</b>



- 既存のポート名と同じポート名は設定できません。
- [プリンター名またはIPアドレス]および [ポート番号]が接続先の本製品の設定と 一致していないと、通信できません。
- [OK] をクリックすると、設定内容に基づいて通信の確認がおこなわれます。通信できなかった場合は、次の画面が表示されます。

Local Port	×
接続済みの呼び出し先が一定の時間を過ぎても正しく応答しなかったため、接続できま せんでした。または接続済みのホストが応答しなかったため、確立された接続は失敗しま した。	
キャンセル 再実行(I) 続行(C)	]

#### [キャンセル]

前画面に戻ります。 [プリンター名またはIPアドレス] などの設定内容を修正する 場合にクリックしてください。

#### [再実行]

通信の確認を再度おこないます。

[続行]

通信の確認はおこなわずに次の手順に進みます。本製品との通信確認はおこなわずにポートのセットアップを進めるときにクリックしてください。

- [ポート番号]は通常変更する必要はありません(本製品側のデフォルト値も9100です)。
- タイムアウト設定は、通常変更する必要はありません。
- Advanced TCP/IP Port設定ダイアログでおこなった設定は、プリンタドライバのイン ストール後も、次の手順で変更できます。
  - 1. [デバイスとプリンター]を開き、目的の本製品を右クリックし、[プリンター のプロパティ]を選ぶ
  - 2. [ポート] タブを選ぶ
  - 3. [ポートの構成]をクリックする
- 。 [シリアル(COM)]を選んだ場合

ポート名 名前(N): COM					
シリアルポートデータ ―					
シリアルポート:	COM3	:	$\sim$		
ボーレート:	19200		$\sim$		
データビット:	8		$\sim$		
パリティ:	なし		$\sim$		
ストップビット:	1		$\sim$		
フロー制御:	なし		$\sim$		
タイムアウト設定					
🗌 ダウンロードを有	言効にする				
印刷タイムアウト:		200		m	s
ダウンロードタイムフ	ቦウト:	7000		m	5
				OK	العطور لأحد يتلأر

- ◇ 既存のポート名と同じポート名は設定できません。
  - [シリアルポート]は、接続した本製品と同じポートを選択してください。
  - [フロー制御]には [なし]を指定してください。

			2
ボート	種類	構成	1
LPT1:	プリンター ボート		1
LPT2:	プリンター ボート		1
LPT3:	プリンター ボート		1
COM1:	シリアルボート		1
COM2:	シリアルボート		1
COM3:	シリアルポート		1
COM4:	シリアルポート		
FILE:	ローカル ボート		
COM_CT4-LX	SATOV6 Advanced Po		П
COMJHC4-LX	SATU VO Advanced Po		-
COMJHC4_LX_s	SATOV6 Advanced Po		
	and the second sec	A REAL POINT OF A REAL POINT OF A	•
Landsche Physics and the	ELECTRO Advances of the	1 Physics Associate Strength	_

7. 追加したポートが選ばれていることを確認し、[次へ]をクリックします。

### 8. [インストール] をクリックします。

プリンターインストールウィザード	
<b>プリンターオブション</b> インストールする前にプ	リンターのオプションを選択してください。
プリンター名仮)	SATO CT4-LX-J 305dpi
ドライバーバージョン	10.033 Hot
ポート名:	COM_CT4-LX
□ このブリンターを通常	*使うプリンターに設定します(₫)
	終了(E) く前へ(E) インストールの

同じプリンタ名がある場合は、 [プリンター名] を変えてから [インストール] をクリックして ください。

[Windowsセキュリティ] が表示された場合は [インストール] をクリックしてください。



9. [成功] と表示されていることを確認し、[終了] をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード	
<b>昼要</b> 操作完了。下記の概要をご覧ください。	Ð
インストールしたプリンター:	
ポートSATO CT4-LX-J 305dpi (ver. 🎫 💷 🔤 1) [CCOM_CT4-LXをインストール成功.	
□ 別のプリンターをインストール 0)	
	\$7(E)

📾 デバイスとプリンタ	7-			- 0	×
$\leftrightarrow$ $\rightarrow$ $\checkmark$ $\uparrow$	🏹 « ハードウェアとサ	ウンド > デバイスとブ!	リンター ~ 0	ラデバイスとブ	9
デバイスの追加	ブリンターの追加	印刷ジョブの表示	**	<u>.</u>	?
〜 プリンター (12)					^
	$\sim$				
Adobe PDF	Fav	Microsoft Print	Microsoft XPS	OneNote 2010	
Adobertor	100	to PDF	Document	に送る	
					1
	$\checkmark$				
Contraction of the local division of the loc	All the second	And in the	And inspect	SATO CT4-LX-J 305dpi	
10.000		·			~
S/	ATO CT4-LX-J 305d	pi モデル: SATO CT カテゴリ: プリンター	4-LX-J 305dpi		
		状態: キューに 0	個のドキュメント		

10. [デバイスとプリンター]を開き、プリンタが追加されていることを確認します。

# [未指定] にプリンタが追加された場合の対処

追加したプリンタが [デバイスとプリンター] で [未指定] に追加されたときは、次の手順でプリン タドライバを設定します。



1. [デバイスとプリンター]を開き、 [未指定] に追加されたプリンタを右クリックし、 [プロパティ]を選びます。



2. [ハードウェア] タブを選びます。

SATO CT4-LX TT 30	idpiのプロパティ	×
全般 ハードウェア		
SATO CT4	I-LX TT 305dpi	
デバイス情報		
製造元:	利用不可	
モデル: SATO CT4-LX TT 305dpi		
エ≓비.↔묘.	利用大司	

3. 本製品名を選び、[プロパティ]をクリックします。

関 SATO CT4-LX TT	305dpiのプロバティ		×
全般 ハードウェア			
SATO S	CT4-LX TT 305dpi		
デバイスの機能:			
名前		種類	
SATOCT4-LX-	J 305dpi	ソフトウェア デバ	
♥ USB 印刷サポ	-ト	ユニバーサル シ	
デバイスの機能の	要約		
製造元:	マイクロソフト		
場所:	USB 印刷サポート		
デバイスの状態:	このデバイスは正常に動作しています。		
		701(2/(2)	
		70/()1(b)	
	OK +173	<b>セル</b> 適用(A)	

4. [設定の変更]をクリックします。

SATOCT4	-LX-J 305dpi のプロパき	71	×
全般	ドライバー 詳細	ተለንኮ	
U	SATOCT4-LX-J 30	/5dpi	
	デバイスの種類:	ソフトウェア デバイス	
	製造元:	マイクロソフト	
	場所:	USB 印刷サポート	
-71(1  20	(スの状態 Dデバイスは正常に動作	しています。	~
	♥設定の変更	ОК	キャンセル

5. [ドライバー] タブを選びます。

SATOCT4	-LX-J 305dpi のプロパラ	₹-1		×
全般	ドライバー詳細	イベント		
	SATOCT4-LX-J 30	5dpi		
	デバイスの種類:	ソフトウェア デバイス		
	製造元:	マイクロソフト		
	場所:	USB 印刷サポート		
- デバイ   上の	スの状態 デバイスは正常に動作!	しています。		^
				~
			ОК	キャンセル

6. [ドライバーの更新]をクリックします。

SATOCT4-	LX-J 305d	lpi のブロ/	71	$\times$
全般	ドライバー	詳細	イベント	
	SATOO	T4-LX-J 3	105dpi	
	プロバイ	(ダー:	Microsoft	
	日付:		2006/06/21	
	バージョ	i):	10.0.17134.1	
	デジタル	暑名者:	Microsoft Windows	
K5	イバーの課	細①	インストールされているドライバー ファイルの詳細を表示しま す。	
ドラ	イバーの更	新(12)	このデバイスのドライバーを更新します。	
ドライ	バーを元に	戻す( <u>R</u> )	ドライバーの更新後にデバイスが動作しない場合、以前に インストールしたドライバーに戻します。	
デバイ	スを無効に	:する( <u>D</u> )	デバイスを無効にします。	
デバイス	のアンイン	ストール(リ	システムからデバイスをアンインストールします (高度)。	
			OK キャンセル	,

7. [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索]をクリックします。

		×	
$\leftarrow$	■ ドライバーの更新 - SATOCT4-LX-J 305dpi		
	ドライバーの検索方法		
	→ ドライバー ソフトウェアの最新版を自動検索( <u>S</u> ) このデバイス用の最新のドライバー ソフトウェアをコンピューターとインターネットから検索します。た だし、デバイスのインストール設定でこの機能を無効にするよう設定した場合は、検索は行われ ません。		
	→ コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索( <u>R</u> ) ドライバー ソフトウェアを手動で検索してインストールします。		
		キャンセル	

8. [参照] をクリックし、解凍したプリンタドライバのフォルダを指定して、 [次へ] を クリックします。

		$\times$	
÷	■ ドライバーの更新 - SATOCT4-LX-J 305dpi		
	コンビューター上のドライバーを参照します。		
	次の場所でドライバーを検索します:		
	C:¥Users¥ 参照(R)		
	☑ サブフォルダーも検索する(])		
	→ コンピューター上の利用可能なドライバーの一覧から選択します( <u>L</u> ) この一覧には、デバイスと互換性がある利用可能なドライバーと、デバイスと同じカテゴリにあるすべて のドライバーが表示されます。		
	次へ(N) キャンセル	,	

[Windowsセキュリティ] が表示された場合は [インストール] をクリックしてください。



## 9. [閉じる] をクリックします。

Г

		×
÷	■ ドライバーの更新 - SATO CT4-LX-J 305dpi	
	ドライバーが正常に更新されました	
	このデバイス用のドライバーがインストールされました:	
	SATO CT4-LX-J 305dpi	
	問じる(Q)	

**10.** [デバイスとプリンター]を開き、 [プリンター] にプリンタが表示されていることを 確認します。



# プリンタドライバを設定する

プリンタドライバをインストールしたあと、必要に応じてドライバを設定します。

# [標準の設定] (全ユーザー用)と[基本設定] (個別ユーザー 用)

プリンタドライバの設定には、全ユーザーに反映される[標準の設定]と、ユーザー個別に反映される る[基本設定]の2つがあります。[標準の設定]と[基本設定]は、設定項目およびユーザーイン タフェースは同じですが、動作が異なります。

#### [標準の設定]

- 管理者ユーザーが他のユーザーの初期値や設定内容を管理するために使用します。
- [標準の設定]で変更した内容は他のユーザーの[基本設定]に反映されます。
- 新規に追加されたユーザーの[基本設定]の初期値は、追加された時点の[標準の設定]の 内容になります。

#### [基本設定]

- ユーザー個別に設定を変更する場合に使用します。
- [基本設定]で変更した内容は他のユーザーの設定には影響しません。[基本設定]で設定
   を変更すると、変更した項目は[標準の設定]の項目より優先されます。

#### [標準の設定]を開く

1. [デバイスとプリンター]を開き、目的のプリンタを右クリックし、 [プリンターのプロパ ティ]を選びます。



2. [詳細設定] タブを選び、[標準の設定]をクリックします。

島 SATO CT4-LX-J 305dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 パージョン情報	
● (常に利用可能( <u>L</u> )	
○開始(B) 0:00 章 終了 0:00 章	
優先順位( <u>Y</u> ): 1 →	
ドライパー( <u>V</u> ): SATO CT4-LX-J 305dpi 〜 新しいドライパー( <u>W</u> )	
④ 印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う(S)	
○ 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンターに送る(I)	
● すぐに印刷データをブリンターに送る(!)	
○ プリンターに直接印刷データを送る(D)	
□ 一致しないドキュメントを保留する(出)	
✓ スプールされたドキュメントを最初に印刷する(R)	
□ 印刷後ドキュメントを残す(K)	
標準の設定(E) フリントフロセッサ(N) 区切りペーシ(Q)	
OK キャンセル 適用	( <u>A</u> ) ヘルプ

[標準の設定] が表示されます。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	標準の設定 ×
プリンター設定 バージョン博	青報
ページ設定	パージ設定
印刷オプション	
印刷モード	ブリンターの設定
グラフィックオプション	用紙 (S): ユーザー定義 ✓
カスタムコマンド	
メンテナンス	メディア設定
インターナショナル	4番 (W): 100 mm ◆
	高さ (H): 70 mm ÷
	153 (11.1.2.5)
	L123
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

## [基本設定]を開く

1. [デバイスとプリンター]を開き、目的のプリンタを右クリックし、 [プリンターのプロパ ティ]を選びます。



2. [全般] タブで [基本設定] をクリックします。

🖶 SATO CT4-L)	(-J 305dpi0	プロパティ						×
全般 共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	ドライバー設定	バージョン情報		
3	SATO CT	4-LX-J 305dp	bi					
場所( <u>l</u> ):								
אראב:								
モデル( <u>O</u> ):	SATO CT4	-LX-J 305dp	i					
き:いいえ			利用可	能な用紙:				
両面: いいえ ホチキス止め 速度: 不明 最高解像度	: いいえ : 305 dpi		Cタイプ Aタイプ stand Cタイプ Bタイプ	ブ - 夕テ ブ - ヨコ ard label ブ - ヨコ ブ - ヨコ		•		
		基本]	9定( <u>E</u> )	771	ページの印刷①			
				OK	キャンセル	適用	( <u>A</u> )	ヘルブ

[基本設定] が表示されます。タイトルバーには [印刷設定] と表示されます。

ページ設定	ページ設定	
印刷オプション		
印刷モード	ブリンターの設定	
グラフィックオプション	用紙 (S): ユーザー定義 ~	
カスタムコマンド	□用紙Iユーザー定義JのIDを25元変更する コピーC 1	
メンテナンス	メディア設定	
インターナショナル	1番 (W): 100 mm ♀	
	高č (H): 70 mm ÷	
	センサーM3 N/A V V F7L	
	メディアフォーム M: N/A 🗸 🖉	
	□\$5-5<7L (L)	
	153	
	•	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

# 管理者権限を持つ方法

設定を変更したり、ポートを追加したり変更したりする操作には、管理者権限が必要です。

## Windows Server 2008以外のOSでの操作方法

- 1. [デバイスとプリンター]を開き、目的の本製品を右クリックして [プリンターのプロ パティ]を選びます。
- 2. [共有] タブを選び、 [共有オプションの変更] をクリックします。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpiのブロパティ	×					
全般 共有 ボート 詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報						
このブリンターをほかのネットワークユーザーと共有できます。コンビューターがス リーブ状態または電源が入っていないときは、ブリンターを利用することはできません。						
●共有オブションの変更(Q) このブリンターを共有する(S)						

管理者権限を持った状態の[プリンターのプロパティ]画面が表示されます。

#### [共有オプションの変更] が表示されていないとき

次の手順をおこなって表示させます。なお、手順はWindows10での一例です。お使いのWindowsの 設定によってメニュー構成が異なる場合や設定変更ができない場合があります。

- a. [スタートアイコン] > [Windowsシステムツール] > [コントロールパネル] > [ネッ トワークとインターネット] > [ネットワークと共有センター] を開きます。
- b. [共有の詳細設定の変更]をクリックします。
- **c.** [ファイルとプリンターの共有]の[ファイルとプリンターの共有を無効にする]にチェックをして、[変更の保存]をクリックします。

# Windows Server 2008での操作方法

1. [プリンター]を開き、目的の本製品を右クリックし、[管理者として実行] > [プロ パティ]を選びます。



# [ドライバー設定] タブで設定する項目

本プリンタドライバでは、[プリンターのプロパティ]の中の[ドライバー設定]タブで各種設定ができます。

[ドライバー設定] タブの設定は、すべてのユーザーで共有されます。

# [用紙]

用紙のサイズや印刷速度などの項目をひとまとめにして登録しておけます。あらかじめ登録しておく ことで、用紙に応じた設定をかんたんに設定できます。

🖶 SATO	CT4-LX	J 305dpi0	0プロパティ							×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	ドライバー設計	定 バージョン	情報		
用紙			用紙						SATU	
フォント										
ドライバ	い設定		名前			幅	高さ	速度	濃度	
AL. 1			Cタイプ	1-タテ		80 mm	115 mm	152 mm/s	5	
ブリンタ	一設定		Aタイプ	1-33		85 mm	50 mm	152 mm/s	5	
35.24			standa	ard label		100 mm	100 mm	152 mm/s	5	
3,557	77		C9/7	1-33		115 mm	80 mm	152 mm/s	5	
10-	+>a+I	ll.	B917	7-33		92 mm	60 mm	152 mm/s	5	
122	//4//		標準	5/()1/1		115 mm	115 mm	152 mm/s	5	
			新規	(N)	編集(2)	. Äl	隊(四)	定義済み月	私の復元(2)	
			_		OK	キャン	セル	適用( <u>A</u> )	ヘルプ	

## [新規]

用紙を新規に登録します。

## [編集]

登録した用紙の内容を編集します。

#### [削除]

登録した用紙を削除します。

#### [定義済み用紙の復元]

一度登録し、削除した用紙を復元させます。
# [ページ設定]

用紙		×
ページ設定	ページ設定	SATU
印刷オプション	ハーク政定 名前 (N): 幅 (W): 100 mm ・ 高さ (H): 70 mm ・ センサー(M): 透過:ギャップ ∨ メディアフォーム (M): □ール ∨	153
		OK キャンセル

[用紙]で[新規]または[編集]をクリックすると表示されます。

#### [名前]

用紙の名前を設定または編集します。

#### [幅]

台紙を含む用紙幅を設定します。

## [高さ]

台紙を含む用紙高さを設定します。

[センサー]

用紙の先頭を検出するセンサ種を、 [透過:ギャップ] [反射:アイマーク] [無効] から選び ます。

[無効]を選ぶと、用紙の先頭検出はおこなわずに、常に印字長分だけ搬送されます。

## [メディアフォーム]

用紙の種類を [ロール] または [ファンフォールド] から選びます。

# [印刷オプション]

用紙				×
ページ設定	印刷オプション	,		NATO
日初初 フジョン	印刷铃炸			
	印刷速度(S):	102 mm/s ~	1	
	印刷濃度(D):	5 ~	1	
	濃度レンジ(a):	A ~	j	
	印刷方式 (m):	熱転写 ~	]	
				have been
			OK	キャンセル

[印刷速度]

[ページ設定] で選んだ用紙に設定されている印刷速度が表示されます。

[印刷濃度]

[ページ設定] で選んだ用紙に設定されている印刷濃度が表示されます。

[1] ~ [10] の10段階から選びます。数字が大きいほど濃くなります。

[濃度レンジ]

[ページ設定]で選んだ用紙に設定されている濃度レンジが表示されます。詳細は、「CT4-LX 取扱説明書」をご覧ください。

[印刷方式]

[ページ設定]で選んだ用紙に設定されている印刷方式が表示されます。 [熱転写] または [感 熱] から選びます。

# [フォント]

バーコードフォント、	コマンドフォン	ト、および置	換フォント	·を管理しま <sup>·</sup>	す。
🖶 SATO CT4-LX-J 305dpiの	プロパティ				×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキ	コリティ ドライバー	設定 バージョン	青報	
用紙	フォント				TO
フォント	2421				
ドライバー設定	名前	種類	11兑8月		
プリンター設定					
メンテナンス					
インターナショナル					
	追加 (A) 👻	編集 (E)	育郎余 (E)		
		DK +1	ンセル	適用( <u>A</u> )	ヘルプ

## [追加]

[バーコード] [コマンド] [置換] から追加するフォントを選びます。

# [編集]

登録済みのフォントの設定を編集します。

# [削除]

登録済みのフォントを削除します。

# バーコードフォントの設定項目

「バーコードフォント」とは、アプリケーションソフトの書類上に入力したデータのフォントをバー コードフォントにすることにより、印字の際にはそのデータがバーコード化される機能です。

アプリケーションソフトの編集画面やプレビュー画面ではバーコードとして表示はされません。

バーコードフォント	×	
フォント設定		
バーコード:	JAN/EAN13 $$	
名前:	バーコードフォント	
i兑8月:		
マージ対象:	同一行の文字~~	
☑末尾にあるスペースを	陸川の余	
バーコード設定		
回転:	0° ~	
バー幅(ナローバー):	1 ~ ドット	
高さ:	12.7 mm	
ヒューマンリーダブル:	なし ~	
□ チェックデジッドの自動	加生成	
	OK キャンセル ヘルプ	

#### [バーコード]

登録するバーコード、2次元コードを選びます。

#### [名前]

登録するバーコードフォントの名称を設定します。ここで設定した名称がアプリケーションソフ トのフォント一覧に表示されます。

#### [説明]

登録するバーコードフォントの説明を入力します。

#### [マージ対象]

行やページ内で複数に分割されたオブジェクトに適切な回数だけコマンドを適用するために使用 します。

#### [マージしない]

特別な処理をおこないません。

#### [同一行の文字]

同じフォントを使って、同じY座標を持つ文字列に1度だけ適用します。 結果的に1行の文字列が複数の文字に分割されても1度だけ適用されます。

#### [同一ページの文字]

同じフォントを使って、同じラベル内のすべての文字に1度だけ適用します。 初期化や終了処理のような、一連のデータに対して1度だけ適用する場合に使用します。

#### [回転]

バーコードや2次元コードを印字する角度を[0°][90°][180°][270°]から選びま す。

#### [バー幅(ナローバー)]

細いほうのバー(ナローバー)のバー幅を指定します。

バーコード種によっては、本項目は表示されません。

#### [高さ]

バーコードの高さを指定します。

#### [ヒューマンリーダブル]

ヒューマンリーダブル文字(解説文字)を付加する方法を指定します。

#### [チェックデジットの自動生成]

有効にすると、チェックデジットが自動生成されます。

## バーコードフォントの使用例

「Code-39」のバーコードフォントを追加し、アプリケーションソフトから使用する例を示します。

- 1. [デバイスとプリンター]を開き、本製品を右クリックして [プリンターのプロパ ティ]を選びます。
- 2. [ドライバー設定] タブで [フォント] を選んだあと、 [追加] > [バーコード] を選 びます。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	iのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
用紙	74VL SATU	
フォント		-
ドライバー設定	名前種類 説明	
プリンター設定		
メンテナンス		
インターナショナル		
	追加(A) ▼ 編集 (E) 削除 (E)	
		=
	」」 メット(C) 置換(S)	

3. 以下のように設定し、[OK] をクリックします。

[バーコード]

[Code-39] を選ぶ

## [名前]

「SATO\_Code39」と入力

к	ーコードフォント		$\times$
7;	オント設定		
	バーコード:	Code-39 $\checkmark$	
	名前:	Sato_Code39	
	<b>記日月</b> :		
	マージ対象:	同一行の文字 ~	
	☑ 末尾にあるスペースを	5月116余	
ĸ	-]-ド設定		
	<b>ा</b> क्त:	0° ~	
	バー幅(ナローバー):	1 v ドット	
	比率:	1:2 ~	
	高さ:	12.7 mm	
	ヒューマンリーダブル:	なし ~	
	□ チェックデジッドの自動	力生成	
		OK キャンセル ヘルプ	

**4.** 設定した名称のバーコードフォントが登録されていることを確認し、[OK] をクリックします。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	のプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
用紙	7474	
フォント		
ドライバー設定	名前 種類 説明	
プリンター設定	TE SATU_Code39 //-J~F	
メンテナンス		
インターナショナル		
	追加 (A) 🖌 編集 (E) 首郎 (E)	
	OK キャンセル 適用( <u>A</u> ) ヘルプ	

5. アプリケーションソフトを起動し、印刷に使用するプリンタにバーコードフォントを設 定したプリンタを指定します。

👿   🗟 "? - छ  ⊽	文書 1 - Microsoft Word	– 🗆 X
77イル ホーム 挿入	ページレイアウト 参考資料 差し込み文書 校慧 表示	۵ 🕜
<ul> <li>□ 上書き保存</li> <li>○ 名前を付けて保存</li> <li>○ 関く</li> <li>○ 関しる</li> </ul>	ED E	Ē
情報	プリンター 🕛 🚔	
最近使用した ファイル	SATO CT4-LX-J 305dpi 進備完了	
新規作成	<u>7//59-070//54</u>	-
EDEN	設定	
保存と送信	ドキュメント全体を印刷します	
ヘルプ	ページ: 0	
📄 オプション	ページの片面のみを印刷します	
🔀 終了	部単位で印刷 1,2,3 1,2,3 1,2,3	
	■ 4 1 /1 ページ >	35% 🗩 🖓 🖂

**6.** アプリケーションソフト上でバーコードにしたい文字列を入力し、文字列のフォントに [SATO\_Code39] を指定します。



本例では「12345」をバーコードにします。アプリケーションソフト上では「12345」の末尾に 改行が付加されますが、改行を除く数字「12345」にバーコードフォントを設定してください。

7. 印刷します。

印刷結果は以下となります。Code-39のバーコードフォントに指定した「12345」がCode-39の バーコードとして印字されます。



- バーコードフォントに設定したバーコードの種類により、データとして使用できない 文字や桁数制限があります。また、適切に設定しないとバーコードとして印字されない場合があります。バーコードの種類に応じたデータの仕様は、「CT4-LXプログラミングリファレンス」などをご覧ください。
  - アプリケーションソフトの編集画面やプレビューではバーコードとして表示されません。
  - 登録したバーコードフォントがアプリケーションソフトから選べない場合は、印刷に 使用する本製品が、バーコードフォントを登録した本製品に設定されているかご確認 ください。
  - フォントサイズはバーコードのサイズとは無関係です。アプリケーションソフトのレイアウト上にデータが収まるように調整してください。
  - バーコード化した際にバーコードが用紙内に収まらない場合、バーコードは印字されません。アプリケーションソフト上でのデータの位置を調整するか、バーコードが用紙内に収まるようにバーコードフォントの設定を調整してください。

# コマンドフォントの設定項目

コマンドフォントは本製品に直接コマンドを送信するための仮想フォントです。プリンタドライ バでは直接サポートしていない機能を使用することができます。コマンドフォントを使用するに は、SBPL (SATO Barcode Printer Language)の知識が必要です。

SBPLに関しては、「CT4-LXプログラミングリファレンス」をご覧ください。

コマンドフォント		×
コマンドフォント		
名前:	コマンドフォント	
<b>記</b> 日:		
プレフィックス ――		
種類:	プレフィックスなし ~	
内容:		^
		>
		× 1
	5	2
サフィックス		
種類:	サフィックスなし 〜	
内容:		^
		>
		~
	<	>
オプション		
位置:	エレメントの位置 ~	
マージ対象:	同一行の文字 ~	
	OK キャンセル	ヘルプ

#### [名前]

登録するコマンドフォントの名称を設定します。

ここで設定した名称が、アプリケーションソフトのフォント一覧に表示されます。

#### [説明]

登録するコマンドフォントに対して説明を入力できます。

## [プレフィックス] [サフィックス]

文字列の供給方法を指定します。指定した文字列はコマンドの前または後ろに付けられます。

#### [プレフィックスなし]

プレフィックスを使用しません。

[サフィックスなし]

サフィックスを使用しません。

#### [ファイル]

プレフィックス、サフィックスを外部ファイルから読み込んで付加します。

#### [ファイル分析]

プレフィックス、サフィックスを外部ファイルから読み込んで付加します。予約変数を含む ことができ、印刷実行時の情報と置換されます。

#### [文字]

プレフィックス、サフィックスを直接文字列として付加します。

#### [文字分析]

プレフィックス、サフィックスを直接文字列として付加します。予約変数を含むことがで き、印刷実行時の情報と置換されます。

#### [位置]

印刷データ内へのコマンドフォントの挿入位置を制御できます。

#### [ページ前]

コマンドはページの開始前に挿入されます。

#### [エレメントの前]

コマンドはページの開始後、すべてのオブジェクトの前に挿入されます。

#### [エレメントの位置]

コマンドはオブジェクトの位置に挿入されます。

#### [エレメントの後]

コマンドはすべてのオブジェクトの後、ページの終了前に挿入されます。

#### [ページの後]

コマンドはページの終了後に挿入されます。

#### [マージ対象]

行やページ内で複数に分割されたオブジェクトに適切な回数だけコマンドを適用するために使用 します。

#### [マージしない]

特別な処理をおこないません。

#### [同一行の文字]

同じフォントを使って、同じY座標を持つ文字列に1度適用します。1行の文字列が複数の文字に分割されても適用します。

#### [同一ページの文字]

同じフォントを使って、同じラベル内のすべての文字に1度適用します。初期化や終了処理 など、一連のデータに対して適用する場合に使用します。

## コマンドフォントの使用例

本製品のデバイスフォントであるX21フォントを、新たに「SATO Command Font」というフォント名として追加し、 アプリケーションソフトから使用する例を示します。

- 1. [デバイスとプリンター]を開き、本製品を右クリックして [プリンターのプロパ ティ]を選びます。
- 2. [ドライバー設定] タブで [フォント] を選んだあと、 [追加] > [コマンド] を選び ます。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	のプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
用紙		
フォント		_
ドライバー設定	名前 種類 説明	
プリンター設定		
メンテナンス		
インターナショナル		
	追加 (A) ▼ 編集 (E) 削除 (E)	
	/(-コード(B) コマンド(C) キャンセル 演用(A) A ルフ	r
	置换(S)	

3. 以下のように設定し、[OK]をクリックします。

#### [コマンドフォント]

[名前] :「SATO Command Font」と入力

## [プレフィックス]

[種類]: [文字分析]を選ぶ

[内容] :「<ESC>V<Y><ESC>H<X><ESC>X21,」と入力

- <ESC>は16進数の1Bを意味します。
- <ESC>、<Y>、<X>はキーボードから入力できます。また、「内容」欄の右端にある 「>」をクリックすることで表示されるリストから選べます。

# [サフィックス]

[種類] : [文字] を選ぶ [内容] : 「678」を入力

コマンドフォント	×
コマンドフォント —	
名前:	SATO Command Font
I.兑8月:	
プレフィックス ―	
種類:	文字分析 ~
内容:	<esc>V<y><esc>H<x><esc>X21,</esc></x></esc></y></esc>
	>
	×
サフィックス	
種類:	文字 ~
内容:	678
	>
	× 1
オプション ――	
位置:	エレメントの位置 ~
マージ対象:	同一行の文字
	OK キャンセル ヘルプ

∲ SATO CT4-LX-J 305dg	iのプロパティ 詳細設定 色の装理 セキュリティ ドライバー設定 パージョン体部
用紙	
フォント	JAJF
*ライバー設定	名前 種類 説明
プリンター設定	Mig SATO_Command Font コマンド
メンテナンス	
インターナショナル	
	18加 (A) ▼ 編集 (E) 前隊 (E)
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

4. コマンドフォントが登録されたことを確認し、[OK]をクリックします。

5. アプリケーションソフトを起動し、印刷に使用するプリンタにコマンドフォントを設定 したプリンタを指定します。



6. アプリケーションソフト上で文字列を入力し、フォントとして先に追加したコマンド フォント「SATO Command Font」を指定します。



## 7. 印刷します。

X21フォントで「12345678」と印刷されます。



コマンドとして出力された内容は、次のようになります。

<ESC>V<アプリ上でのY座標><ESC>H<アプリ上でのX座標><ESC>X21 12345 678 プレフィックス アプリ上に入力されたデータ サフィックス

アプリケーションソフトの編集画面やプレビューに、プレフィックスおよびサフィックスは表示されません。

# 置換フォントの設定項目

置換フォントを定義すると、Windowsのシステムフォントを本製品のデバイスフォントに置換して印 字できます。



アプリケーションソフトのフォント一覧からデバイスフォントを選べない(表示されない)場合など にご使用ください。

追加したバーコードフォントやコマンドフォントに置換することもできます。

88

## 置換フォントの使用例

置換フォントの使用例を示します。

- 1. [デバイスとプリンター]を開き、本製品を右クリックして [プリンターのプロパ ティ]を選びます。
- 2. [ドライバー設定] タブで [フォント] を選んだあと、 [追加] > [置換] を選びます。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	のプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	_
用紙	7770	
フォント		
ドライバー設定	名前 種類 説明	
プリンター設定		
メンテナンス		
インターナショナル		
	追加(A) ~ 編集(E) 削除(E	
	/(-コード(B) コマンド(C) キャンセル 適用(A) ヘルブ	
	置换(S)	

## 3. 以下のように設定し、[OK]をクリックします。

[システム]欄にはWindowsのシステムフォントが表示され、 [プリンター]欄には本製品のデバ イスフォントが表示されます。

- 。 [システム] :「Agency FB」 を選ぶ
- 。 [プリンター] : 「SATO OCR A」を選ぶ

フォント置換				×
システム <mark>(S</mark> ):			プリンター <mark>(P</mark> ):	
Agency FB		$\rightarrow$	SATO OCR A	
Agency FB	^	]	SATO OCR A	^
Aharoni			SATO OCR B	
Aldhabi			SATO Vector	
ALGERIAN			SATO VectorF	
Andalus			SATO Vector O	
Angsana New	~		SATO Vector I	~
		ОК	キャンセル	ヘルプ

4. 置換フォントが登録されたことを確認し、 [OK] をクリックします。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi0	Dプロパティ			×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理	セキュリティ ドライノ	バー設定 バージョン情報	
用紙	フォント			SATO
フォント	2421			
ドライバー設定	名前	種類	I.光8月	
プリンター設定	Agency FB	代替	次と置換: "SATO OCR A"	
メンテナンス				
インターナショナル				
	追加 (A) 👻	編集 (E)	削除(E)	
		ОК	キャンセル 適用( <u>A</u> )	ヘルプ

5. アプリケーションソフトを起動し、印刷に使用するプリンタを、置換フォントを設定し たプリンタを指定します。

👿   🖟 ") ▪ U   ⊽	文書 1 - Microsoft W	Vord	-	0 X
7ァイル ホーム 挿入	ベージ レイアウト 参考資料 差し込み文書	校慧 表示		۵ 🕜
<ul> <li>□ 上書き保存</li> <li>○ 名前を付けて保存</li> <li>○ 関く</li> <li>○ 関いる</li> </ul>	EDIRI EDIRI 1 \$			
情報	ブリンター 💿 🗖			
最近使用した ファイル	SATO CT4-LX-J 305dpi 。 進備完了			
新規作成	プリンターのプロバティ 設定			-
EDRA	「「」 まんてのページを印刷			
保存と送信	ドキュメント全体を印刷します			
ヘルプ	K-9: 0			
#75a>	片園印刷 ページの片面のみを印刷します			
🔀 終了	部単位で印刷 1,2,3 1,2,3 1,2,3			
	The sector	4 1 /1ページ ▶ 35%		

6. アプリケーションソフト上で文字列を入力し、文字列のフォントに置換フォントに設定 したWindowsシステムフォント「Agency FB」に変更します。



#### 7. 印刷します。

「12345」のフォントが置換フォントのデバイスフォント側に指定した「SATO OCR A」に置換されて印刷されます。





# [ドライバー設定]

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	חלם/(דּין ×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報
用紙	ドライバー設定
フォント	
ドライバー設定	アプリケーションの既定値を上書きする
プリンター設定	
メンテナンス	フリンジー回有フォント
インターナショナル	
	OK キャンセル 適用( <u>A</u> ) ヘルブ

#### [常にドライバー設定を使う]

この設定を有効にすると、アプリケーションソフト側で指定したすべてのプリンタの設定を破棄し、常にプリンタドライバ側の設定を使用します。

## [プリンター固有フォントを有効にする]

この設定を有効にすると、アプリケーションソフトから利用可能なデバイスフォントが「SATO アウトライン」のみになります。

# [プリンター設定]

コンピュータに接続されている本製品の設定を取得したり変更したりできます。この機能を使用するには、プリ ンタドライバを使用してコンピュータから本製品に印刷できる状態であることが必要です。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi0	Dプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セ	キュリティ ドライバー設定 バージョン情報
用紙	プリンター設定	SATU ^
フォント	7977-BLE	
ドライバー設定	"プリンターに送信"ボタン す	は、他のアプリケーションで使用されるプリンターの既定値を変更しま
プリンター設定		プリンターから取得 (G) プリンターに送信(S)
メンテナンス	メディア設定	
インターナショナル	ラベル幅(w):	100 mm
	ラベル長さし):	70 mm
	センサー(M):	透過:ギャップ ~
	印刷オプション	
	縦オフセット①:	0 mm
	横オフセット(L):	0 mm
	印刷速度( <u>S</u> ):	102 mm/s 🗸
	印刷濃度(D):	5 ~
	濃度レンジ(a):	Α ~
	印刷方式(P):	熱転写 ~
	動作モード(_):	<i>¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬</i>
	ティアオフオフセット①:	0 mm 🗘
	二、ウチョン主が始考88/でし	
		OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

#### [プリンターから取得]

コンピュータに接続されている本製品の設定を取得できます。

#### [プリンターに送信]

この画面で設定した内容が本製品に送信されます。

# [メンテナンス]

プリンタドライバの設定内容を、ファイルにエクスポートまたはファイルからインポートできます。



#### [現在のユーザー]

個別ユーザー用にプリンタドライバの設定内容をエクスポート/インポートします。

#### [インポート]

エクスポートされた設定ファイルを読み込みます。

- 管理者権限であるアカウントの場合は、読み込んだファイルの内容は[基本設定]と[ドライバー設定]タブに反映されます。
- 管理者権限でないアカウントの場合は、読み込んだファイルの内容は[基本設定]に反映されます。

[エクスポート]

[基本設定] と [ドライバー設定] タブの設定内容がファイルに保存されます。 ファイルの拡張子は「drx」です。

#### [標準の設定]

全ユーザー用にプリンタドライバの設定内容をエクスポート/インポートします。

[インポート]

エクスポートされた設定ファイルを読み込みます。

- アカウントの種類が「管理者」の場合は、読み込んだファイルの内容は[標準の設定]と
   [ドライバー設定]タブに反映されます。
- アカウントの種類が「管理者」以外の場合は、本機能は利用できません。

[エクスポート]

[標準の設定]と[ドライバー設定]タブの設定内容がファイルに保存されます。

ファイルの拡張子は「drx」です。

[ストリームログ]

弊社技術サポートが使用する機能です。 [使用] にチェックをしないでください。

- - [ドライバー設定]タブの設定内容のうち、[プリンター設定]の内容はインポート、エクスポートの対象外です。

# [インターナショナル]

🖶 SATO CT4-LX-J 305dp	iのプロパティ	$\times$
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
用紙	インターナショナル	
ドライバー設定	言語①: 日本語 ~	
プリンター設定	システムの地域と言語のオプションを開く	
メンテナンス		
インターナショナル		
	のビー キャンセル 演用(A) A ルゴ	
	OK 47/2// 38H(A) (1//)	

[言語]

[標準の設定]、[基本設定]、[ドライバー設定]タブ、および[バージョン情報]タブの表 示言語を指定します。

# [プリンター設定] タブで設定する項目

プリンタドライバの設定は[標準の設定]と[基本設定]でおこなえます。設定できる項目はどちら も同じため、ここでは基本設定(印刷設定)を使用して内容を説明します。

各画面には[ヘルプ]が用意されています。クリックすると、各画面の説明が表示されます。

# チェックボックスの動作

設定項目の右端に緑または青のチェックボックスがあるときは、それぞれ次のように動作します。

印刷設定 -

印刷速度( <u>S</u> ):	152 mm/s	$\sim$	V
印刷濃度( <u>D)</u> :	5	$\sim$	V
濃度レンジ(a):	N/A	$\sim$	7
印刷方式 (m):	N/A	$\sim$	<b>V</b>

#### 緑色のチェックボックス

。 チェックあり:「現在のプリンター設定値を使う」

設定項目の内容は「N/A」と表示されます。この設定項目の内容は本製品に送信されず、本製品の設定値が使用されます。この設定項目と組み合わせて使用する必要がある他の設定項目の内容も「N/A」となります。

チェックなし:「設定をプリンターに送信する」

設定項目の内容は本製品に送信されます。

#### 青色のチェックボックス

[ドライバー設定]タブの[用紙]で、用紙を登録すると保存される以下の項目の右端に表示されます。

メディア設定

[幅]

[高さ]

#### 印刷設定

[印刷速度]

[印刷濃度]

[ページ設定]の[用紙]で、使用する用紙を選ぶと、上記の設定項目の内容が一括して変更されます。

詳細は、「<u>ページ設定</u>」をご覧ください。

青色のチェックボックスは常にONでありOFFにはできません。ただし、本製品側の設定値を使用 できる設定項目は、[現在のプリンター設定値を使う]を選ぶと、緑色のチェックボックスの チェックされた状態に変更されます。

印刷設定				
印刷速度( <u>S)</u> :	152 mm/s	~		設定をプリンターに送信する
印刷濃度( <u>D</u> ):	5	~		現在のプリンター設定値を使う
濃度レンジ(a):	N/A	~	-	
印刷方式 (m):	N/A	~	/	

# [ページ設定]

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	印刷設定 ×	,
ブリンター設定 バージョン情	服	
ページ設定 印刷オプション	ページ設定	
印刷モード グラフィックオプション カスタムコマンド	ブリンターの設定 用紙 (S): ユーザー定義 ~ □用紙「ユーザー定義」のIDを257に変更する コピー© 1 ◆	
メンテナンス インターナショナル	XF17設定 幅(W): 80 mm ● 高さ(H): 115 mm ● センサーM): N/A ✓ ✓ メディアフォーム M): N/A ✓ ✓ 回転(R): 0'-ポートレート ✓ ミラーラベル(L)	
	OK キャンセル 適用( <u>A</u> ) ヘルプ	

#### [用紙]

登録されている用紙から既定の用紙を選びます。 [ユーザー定義]を選ぶと、この画面で[幅] [高さ]および[センサー]を設定できます。

#### [用紙「ユーザー定義」のIDを257に変更する]

ユーザー定義用紙のIDに256以上を要求する弊社旧ドライバとの互換性を維持します。

#### [コピー]

ラベルの発行枚数を指定します。

#### [幅]

選んだ用紙に設定されている幅が表示されます。[用紙]で[ユーザー定義]を選ぶと、この画 面で設定を変更できます。

#### [高さ]

選んだ用紙に設定されている高さが表示されます。[用紙]で[ユーザー定義]を選ぶと、この 画面で設定を変更できます。

[センサー]

選んだ用紙に設定されているセンサ種が表示されます。 [用紙] で [ユーザー定義] を選ぶと、 この画面で設定を変更できます。 [無効] [透過:ギャップ] [反射:アイマーク] から選びま す。

#### [メディアフォーム]

用紙の種類を [ロール] または [ファンフォールド] から選びます。

# [回転]

印刷の回転角度を[0°-ポートレート][90°-ランドスケープ][180°-ポートレート] [270°-ランドスケープ]から指定できます。

#### [ミラーラベル]

印刷を鏡反転指定できます。

# [印刷オプション]

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi 🕯	印刷設定			×
プリンター設定 バージョン情報	報			
ページ設定	印刷オプション			ATO
印刷オプション	How Y J			
印刷モード	印刷設定			
グラフィックオプション	印刷速度(S):	102 mm/s	~ 🗐	
カスタムコマンド	<b>ロル吸度(U)</b> に 濃度レンジ(a):	5 N/A		
メンテナンス	印刷方式 (m):	N/A	$\sim$	
インターナショナル	オフセット			
	縦(()):	0 mm		
	横(L):	0 mm 🖨 🛅		
	詳細設定			
	□固定エレメントを	最初のページだけに送信は、	ーバーレイ機能)	
	☑ レガシーのカレン	ダー印刷コマンドを使用( <u>G</u> ) コマンドを使う(R)		
	ゴルッターにエカフポート			
	フォーマット番号(n):	1		
		OK ++>>t	2ル 適用( <u>A</u> )	ヘルプ

#### [印刷速度]

[ページ設定]で選んだ用紙に設定されている印刷速度が表示されます。 [ページ設定]の[用紙]で[ユーザー定義]を選ぶと、この画面で設定を変更できます。

#### [印刷濃度]

[ページ設定]で選んだ用紙に設定されている印刷濃度が表示されます。[ページ設定]の[用紙]で[ユーザー定義]を選ぶと、この画面で設定を変更できます。

[1]~[10]の10段階から選びます。数字が大きいほど濃くなります。

#### [濃度レンジ]

[ページ設定] で選んだ用紙に設定されている濃度レンジが表示されます。詳細は、「CT4-LX 取扱説明書」をご覧ください。

#### [印刷方式]

[ページ設定]で選んだ用紙に設定されている印刷方式が表示されます。 [熱転写]]または [感熱]から選びます。

#### [縦]

印字の基点位置を縦方向(用紙の高さ方向)に調整できます。

#### [横]

印字の基点位置を横方向(用紙の幅方向)に調整できます。

#### [固定エレメントを最初のページだけに送信(オーバレイ機能)]

すべての固定エレメントは印刷ジョブの最初のページのみに送られます。次ページ以降は可変エレメントのみが送信されます。固定エレメントはプリンタメモリから呼び出されます。

#### [レガシーのカレンダー印刷コマンドを使用]

アプリケーションソフトの「Nice Label」と連携動作させた場合に機能します。チェックを入れる と、カレンダー印刷コマンドとして [ESC+WA] が使用され、チェックを外すと [ESC+WU] が 使用されます。

#### [古いRFIDロックコマンドを使う]

RFIDロックコマンドの形式を選択します。チェックを入れると、古い"lck"形式のRFIDロックコマンドが使用され、チェックを外すと、"lc"形式のRFIDロックコマンドが使用されます。

#### [フォーマット番号]

本設定はXML-Enabled機能利用時に使用します。

詳細は、「XML-Enabledリファレンス」をご覧ください。

# [印刷モード]

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	印刷設定	×
プリンター設定 パージョン情	報	
ページ設定		
印刷オプション	HIND C-L	
印刷モード	パックフィード	
グラフィックオプション	動作モード (D): N/A ~ V	
カスタムコマンド	バックフィード朝7年188 N/A · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
メンテナンス	用紙ビッチオフセット: N/A 🗘 🗹	
インターナショナル	カッター	
	種類[[]: N/A √ 💌	
	カット牧鼓(e): N/A 🔹 🗹 ラベル	
	OK キャンセル 適用(A) へ	ルプ

#### [動作モード]

動作モードを指定します。本製品の機種や装備されているオプションにより、使用できる項目は 変わります。

#### [バックフィード動作]

[動作モード]の設定内容に対するバックフィード動作を指定します。 [動作モード]が [カッター]のときに設定できます。 [印刷の前] [印刷の後] [バックフィード無し]から選びます。

#### [バックフィードオフセット]

バックフィード動作時の用紙停止位置を微調整できます。

#### [用紙ピッチオフセット]

フォワードフィード動作時の用紙停止位置を微調整できます。

#### [種類]

[動作モード]が[カッター]のとき、カッタの動作方法を指定します。[オフ][バッチ] [指定枚数]から選びます。[バッチ]を選ぶと、印刷ジョブの最後でカットされます。

[カット枚数]

[種類]が[指定枚数]のときに、何枚ごとにカットするかを指定します。

# <u>[グラフィックオプション]</u>

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	印制設定	×
ブリンター設定 バージョン博	報	
ページ設定		TU
印刷オプション		
印刷モード	ディザリング	
グラフィックオプション	写真 · · · · ·	クリップアート
カスタムコマンド		
メンテナンス		
インターナショナル		
	ブリンターグラフィックオプション	
	グラフィックの種類: バイナリ ~	
		A 11-7
	OK キャンセル 適用(A)	(JU)

#### [ディザリング]

ディザリングとは、現画像における階調画像(カラー画像、グレースケール画像)を、白か黒 の2色しか表現できないサーマルプリンタにおいて、特定のアルゴリズムに従って印字のドット パターンを変化させることで、人が見た場合にはあたかも階調表現されているかのように表現す る手法です。本設定項目では、ディザリングのアルゴリズムを選びます。プレビューイメージで は、アルゴリズムの適用結果を見ることができます。なお設定内容に応じて、送信データサイズ も変化します。運用上スループットを考慮する場合は、各設定内容に対するデータサイズの変化 もご確認ください。

[プリンターグラフィックオプション]

本製品にグラフィックデータを送信するときのデータ形式を指定します。通常は[バイナリ]を 指定してください。

# [カスタムコマンド]

カスタムコマンドを使うと、印刷したい場所や内容を直接制御できます。プリンタドライバでは直接 サポートしていない機能を使用できます。カスタムコマンドを使用するには、SBPL (SATO Barcode Printer Language) に関する理解が必要です。SBPLの詳細は、「CT4-LXプログラミングリファレン ス」をご覧ください。

₩ SATO CT4-LX-J 305dpi 印刷設定								
ブリンター設定 バージョン情報								
ページ設定	カスタムコマ	215			<u>^</u>			
印刷オプション	////431							
印刷モード	印刷の前							
グラフィックオプション	種類:	호	~					
カスタムコマンド	Inter-				Ç >			
メンテナンス		<		>	- H			
インターナショナル	最初のページの前 (6)#5	ata						
	<b>催</b> 親: 内容:	2	~		~			
		<		>	× >			
	冬ぺ=ジの前 ――							
	種類:	空	~					
	内容:			1	^			
		<		>	~ >			
	各ページのエレメントの前							
	種類:	空	~					
	and a state of the	04	de activida II	·原田(A)	× 11-7			
		UK	キャンセル	地用(8)	110			

### カスタムコマンドの挿入位置

#### [印刷の前]

1ファイルのデータに対してファイルの冒頭に出力

#### [最初のページの前]

1ファイルのデータに対して最初のページの冒頭に出力

#### [各ページの前]

1ファイルのデータに対してページの最初に出力

#### [各ページのエレメントの前]

1ファイルのデータに対してエレメントの最初に出力

#### [各ページのエレメントの後]

1ファイルのデータに対してエレメントの後ろに出力

#### [各ページの後]

1ファイルのデータに対して各ページの後ろに出力

[最後のページの後]

1ファイルのデータに対して最後のページの後ろに出力

#### [印刷の後]

ファイルのデータに対して印刷最後に出力

#### 種類

#### [空]

カスタムコマンドを使用しません。

#### [ファイル]

指定したファイルからカスタムコマンドを読み込みます。

#### [文字]

[内容]欄にカスタムコマンドを直接記述します。

#### [文字分析]

[内容]欄にカスタムコマンドを直接記述します。制御文字を代替表記で記述できます。

#### [ファイル分析]

指定したファイルからカスタムコマンドを読み込みます。ファイル中には制御文字を代替表記で 記述できます。

#### アプリケーションソフトを使ったカスタムコマンドの出力例

アプリケーションソフトで作成した印字レイアウトを印字する際に(SBPLコマンドとして出力する際に)、プリンタドライバでのカスタムコマンド挿入位置の設定に応じた各位置にカスタムコマンドが 挿入されます。

アプリケーションソフトで以下に示す印字レイアウトと印刷設定を使用した場合における、カスタム コマンドの挿入位置のイメージを示します。



- の中学レイアウト中の「Test」は、デバイスフォントの「SATO X24」に設定しています (SBPLコマンドは<X24>)。
- 印刷部数は3部に設定しています。


## [メンテナンス]



[リセット]

プリンタドライバの設定を規定値に戻します。

## [インターナショナル]

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	印刷設定	×
ブリンター設定 バージョン情	#R	
ページ設定		
印刷オプション		-
印刷モード	単位 (山: ミリメートル ~	
グラフィックオプション	システムの地域と言語のオプションを聞く	
カスタムコマンド		
メンテナンス		
インターナショナル		
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

### [単位]

プリンタドライバの各種設定項目で使用する単位を選びます。

# プリンタを共有する

ネットワーク上のコンピュータに直接接続した本製品をほかのコンピュータと共有できます。

## プリンタドライバを共有設定する流れと確認事項

#### 接続方法

プリンタドライバを共有設定で使用する場合の接続方法は下図のとおりです。



1 台のコンピュータ(PC-0)をプリントサーバーにし、ほかのコンピュータ (PC-1、PC-2、PC-3、…)はクライアントとします。また、すべてのコンピュータはLAN接続され ており、プリントサーバーと本製品はUSB、RS-232C、BluetoothまたはLANで接続します。

#### 共有設定する流れ

プリンタドライバを共有設定で使用する場合、以下の順に設定します。

- プリンタドライバをインストールする プリントサーバーとクライアントのコンピュータにプリンタドライバをインストールします。 詳細は、「<u>プリントサーバーにプリンタドライバをインストールする</u>」、「<u>クライアントのコン</u> <u>ピュータにプリンタドライバをインストールする</u>」をご覧ください。
- 2. プリントサーバーのプリンタドライバから正常にラベルが発行できることを確認する
- プリントサーバーのプリンタドライバを「共有」に設定する
   詳細は、「<u>プリントサーバーのプリンタを共有設定する</u>」をご覧ください。
- クライアントのプリンタドライバの出力先ポートとして「共有」に設定した本製品を指定し、クライアントのプリンタドライバの双方向通信をOFFにします。
   詳細は、「クライアントのプリンタを共有設定する」をご覧ください。

#### 制限事項

プリンタドライバを共有設定で使用する場合、クライアントでは双方向通信を無効にしているため、 以下の制限事項が生じます。

- 本製品で発生した「ペーパーエンド」などの各種エラーを認識できません。
- プリンタドライバの[ドライバーのプロパティ] > [ドライバー設定] タブ > [プリンター設定] の[プリンターから取得] と[プリンターに送信] は使用できません。
- プリンタドライバの[基本設定] > [プリンター設定] タブで変更した設定を本製品に送信できません(緑色のチェックボックスにチェックなしのとき)。

## プリントサーバーにプリンタドライバをインストールする

あらかじめプリンタドライバをSATOダウンロードサイトからダウンロードしておきます。詳細は<u>プリンタドライバを準備する</u>をご覧ください。

- 1. 次のいずれかの方法で本製品とプリントサーバーを接続し、プリンタドライバをインス トールします。
  - USB接続の場合
     以下をご覧ください。
    - <u>USBケーブルで接続する</u>
    - <u>USB接続の場合のインストール方法</u>

#### LAN接続の場合

以下をご覧ください。

- LANケーブルで接続する
- LANまたは無線LAN接続の場合のインストール方法

#### Bluetooth接続の場合

以下をご覧ください。

- 無線LANまたはBluetoothで接続する(オプションの無線LAN/Bluetoothキット装着時)
- RS-232C接続の場合
   以下をご覧ください。
  - <u>RS-232Cケーブルで接続する(オプションのRS-232Cキット装着時)</u>
  - <u>RS-232C接続の場合のインストール方法</u>

## クライアントのコンピュータにプリンタドライバをインストールす る

あらかじめプリンタドライバをSATOダウンロードサイトからダウンロードしておきます。詳細は 「<u>プリンタドライバを準備する</u>」をご覧ください。

### 1. PrnInst.exeをダブルクリックします。

プリンターインストールウィザードが起動されます。

2. [次へ] をクリックします。



3. [プリンタードライバーのインストール]をクリックします。



### 4. [ローカルポート]をクリックします。



5. インストールするプリンタを選び、 [次へ] をクリックします。



### 6. LPTまたはCOMポート(ここでは [COM1] )を選び [次へ] をクリックします。

ボート	種類	構成	^
LPT1:	プリンター ポート		
LPT2:	プリンター ボート		
LPT3:	プリンター ボート		
COM1:	シリアルポート		
COM2:	シリアルポート		
COM3:	シリアルポート		
COM4:	シリアルポート		

7. [インストール] をクリックします。

プリンターインストールウィザード	
<b>ブリンター オブション</b> インストールする前にプ <sup>リ</sup>	リンターのオプションを選択してください。
プリンター名( <u>n</u> )	SATO CT4-LX-J 305dpij
ドライバーバージョン	PERSONAL CONTRACTOR OF CONTRAC
ポート名:	COM1:
─ このプリンターを通常	使うプリンターに設定します(d)
	終了但 く前へ伊 インストールの

[Windowsセキュリティ]が表示された場合は[インストール]をクリックしてください。

Windows セキュリティ	×
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: SATO printer driver 発行元: SATO CORPORATION	
<ul> <li>SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼す る(A)</li> </ul>	インストール() インストールしない(N)
(1) 信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールし <u>を判断する方法</u>	てください。 <u>安全にインストールできるデバイス ソフトウェア</u>

8. 処理結果に [成功] と表示されていることを確認し、 [終了] をクリックしてください。



9. [デバイスとプリンター]を開き、プリンタが追加されていることを確認します。



クライアントのコンピュータすべてに上記手順でプリンタドライバをインストールしてください。

## プリントサーバーのプリンタを共有設定する

プリントサーバーにインストールしたプリンタを、他のコンピュータと共有できるように設定します。

1. [デバイスとプリンター]を開き、インストールしたプリンタを右クリックして [プリ ンターのプロパティ]を選びます。



2. [共有] タブを選びます。

🖶 SATO CT4-LX	-J 305dpiのプロパティ	×
全般 共有	ボート 詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
3	SATO CT4-LX-J 305dpi	
場所( <u>l</u> ):		

3. [このプリンターを共有する]を有効にして [OK] をクリックします。 必要に応じて [共有名] を変更してください。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpiのブロパティ	×
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
このブリンターをほかのネットワークユーザーと共有できます。コンピューターがス リーブ状態または電源が入っていないときは、ブリンターを利用することはできません。	
✓ このブリンターを共有する(S)	
共有名(H): SATO CI4-LX-J 3050p1	
✓ クライアントコンビューターで印刷ジョブのレンタリンクをする(R)	
□ ディレクトリに表示する(L)	
- ドライバー このブリンターを他のバージョンの Windows を実行しているユーザーと共有す る場合、ユーザーがブリンター ドライバーを検索する必要がなくなるように、追 加ドライバーをインストールすることをお勧めします。 追加ドライバー( <u>D</u> )	
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )	ヘルプ

4. [デバイスとプリンター]を開き、プリンタが共有設定されたことを確認します。



## クライアントのプリンタを共有設定する

クライアントにインストールしたプリンタを共有設定します。

1. [デバイスとプリンター]を開き、インストールしたプリンタを右クリックして [プリ ンターのプロパティ]を選びます。



2. 管理者権限のアカウントでないときは [共有] タブをクリックし、 [共有オプションの 変更] をクリックします。



画面の指示に従って操作してください。

3. [ポート] タブをクリックします。

🖶 SATO CT4-L)	(-J 305dpiのプロバティ	×
全般 共有	ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
3	SATO CT4-LX-J 305dpi	
場所( <u>L</u> ):		

4. [ポートの追加]をクリックします。

🖶 SATO	CT4-LX	-J 305dpi0	ブロバティ						>
全般	共有	ボート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	ドライバー設定	1(-3	ジョン情報	
\$	SA	TO CT4-LX	-J 305dpi						
印刷す ドキュメ で印刷	るポート( ントは、チ されます。	P) ・ ・ ・	スがオンにな	っているポート	、のうち、最初	こ利用可能なも(	D		
ポート		説明		プリング	7-		^		
	PT1:	プリンター 7	<b>%−</b> ト						
	PT2:	ブリンターオ	パート						
	PT3:	ブリンターオ	К <b>-</b> Ь						
	OM1:	シリアル ボ	->	SATO	CT4-LX-J 30	5dpi			
	DM2:	シリアルホ	-1-						
	OM4-	シリアルボ	-r -k						
	0111-1	27774					~		
ポ	ートの追	መ( <u>መ</u>	ポー	の削除( <u>D</u> )	7	ぱ−トの構成( <u>C</u> )			
☑双角	う向サポ・	-トを有効に	する( <u>E</u> )						
ロブリン	ンターブー	ールを有効に	する( <u>N</u> )						
					OK	キャンセル	ŀ	適用( <u>A</u> )	ヘルプ

5. [Local Port]を選び [新しいポート] をクリックします。

ブリンター ボート	×
利用可能なポートの種類( <u>A)</u> :	
Local Port	
SATOV6 Advanced Port Monitor Standard TCP/IP Port	
新しいポートの種類( <u>N)</u> 新しいポート( <u>P</u> ) キャンセル	
新しいポートの種類(N)新しいポート(P)キャンセル	

**6.** ポート名に「¥¥<プリントサーバーのコンピュータ名>¥<プリンタの共有名>」を入力し [OK] をクリックします。

ポート名	×
ポート名を入力してください( <u>E</u> ):	ОК
	キャンセル

例えば、プリントサーバーのコンピュータ名が「PC-0」、プリンタの共有名が「SATO CT4-LX」のとき、入力は次のようになります。

¥¥PC-0¥SATO CT4-LX

- Windows 10の場合、コンピュータ名は[コントロールパネル] > [すべてのコントロールパネル項目] または[システムとセキュリティ] > [システム]の[コンピューター名] で確認できます。
- 7. [閉じる] をクリックします。

プリンター ポート	$\times$
利用可能なポートの種類( <u>A)</u> :	
Local Port SATOVIC Advanced Port Menitor	
Standard TCP/IP Port	
	_
新しいボートの種類(N) 新しいボート(P) 閉じる	

8. [双方向サポートを有効にする]のチェックを外し [閉じる] をクリックします。

🖶 SATC	O CT4-LX-	J 305dpiØ	ブロパティ										×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の智	理セ	キュリティ	<b>К</b> Э1	バー設定	バーミ	ジョン情報			
\$	SAT	O CT4-LX-	J 305dpi										
印刷す ドキュメ で印刷	「るポート( <u>P</u> いとは、チェ にれます。	) ニック ポック	スがオンになっ	วรเงอง	ボートのう	ち、最初	に利用	可能なもの	)				
ポート		説明			プリンター				^				
	AN_SA	SATOV6	Advanced I	o									
	AN_SA	SATOV6	Advanced i	°o									
	ORTPR	ローカル ポ	(-ŀ	1	Microso	ft XPS D	ocum	ent Write					
🗌 n	ul:	ローカル ポ	(-h		OneNot	e 2010 (3	送る						
1 🗹 ¥	¥PD010	ローカル ポ	(-h										
	2	ローカル ポ	(-h						~				
<								>					
ボ 一 双 プ ロ プリ	ペートの追加 方向サポー  ンター ブー)	(①… トを有効に) レを有効に	ポート する( <u>E)</u> する( <u>N</u> )	の削除	€( <u>D</u> )		ポートの	構成( <u>C</u>					
					pir Ir	113		キャンセル		適用()	Ð	ヘルプ	

# プリンタドライバを更新する流れ

インストールされているプリンタドライバを次の流れで新しいバージョンに更新します。

- 1. 更新前のプリンタドライバの設定内容を保存する
- 2. プリンタドライバを更新する
- 3. 保存しておいたプリンタドライバの設定内容を取り込む

## 現在のプリンタドライバの設定内容を保存する

プリンタドライバを更新すると、保存していた設定内容はすべて書替えられます。現在の設定内容を 引き続き使用したい場合は、プリンタドライバを更新する前に保存してください。

- 1. [デバイスとプリンター]を開き、ドライバを更新するプリンタを右クリックして [プ リンターのプロパティ]を選びます。
- 2. [ドライバー設定] タブをクリックします。
- **3. [メンテナンス] で、プリンタドライバの設定内容をエクスポートします。** エクスポートの詳細は、「<u>メンテナンス</u>」をご覧ください。

🖶 SATO CT4-LX-J 305dpi	のプロパティ	>
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
用紙	XV7777	î
フォント		-
ドライバー設定	現在のユーザー	
プリンター設定	インボート() 現在のユーザーにドライバー設定をインボートして適用します。	
メンテナンス	異なるプリンターから設定がインボートされた場合は、このプリンタ ーでサポートされている設定項目のみが適用されます。	!
インターナショナル	エクスポート(E) 現在のドライバー設定をファイルにエクスポートします。	
	標準の設定	
	インボート(B) 標準の設定としてドライバー設定をインボートして適用します。 標準の設定は、新しいユーザーとこれまでいかなる変更も適用し ていないユーザーの設定として使用されます。	,
	異なるプリンターから設定がインボートされた場合は、このプリンタ ーでサボートされている設定項目のみが適用されます。	!
	エクスポート① 標準の設定をファイルにエクスポートします。	
	ストリームログ	,
	OK キャンセル 適用( <u>A</u> ) ヘルプ	

## プリンタドライバを更新する

あらかじめプリンタドライバをSATOダウンロードサイトからダウンロードしておきます。詳細は 「<u>プリンタドライバを準備する</u>」をご覧ください。

### 1. PrnInst.exeをダブルクリックします。

プリンターインストールウィザードが起動されます。

### 2. [次へ] をクリックします。



3. [プリンタードライバーを更新]をクリックします。



4. 更新するプリンタドライバを選び、 [更新] をクリックします。

プリンターインストールウィザード		
<b>ブリンタードライバーを更新</b> すでにインストールされているブ	リンタードライバーを更新します。	3
更新するブリンタードライバーを選択 ファイルを共有するドライバーも同時	します。 に更新されます。	
プリンター名	インストールしたバージ:新しいバージョン	
SATO CT4-LX-J 305dpi	107,0000 (0.00,0000)	
	終了(E) <前へ(P) 更新(U)	

プリンタドライバの更新処理が開始されます。

5. 処理結果に[成功]と表示されていることを確認し、[終了]をクリックします。



## 保存しておいたプリンタドライバの設定内容をインポートする

プリンタドライバを更新する前に保存した設定内容を取り込みます。

- 1. [デバイスとプリンター]を開き、プリンタドライバを更新したプリンタを右クリック して [プリンターのプロパティ]を選びます。
- 2. [ドライバー設定] タブを選びます。
- 3. [メンテナンス] で、保存しておいたプリンタドライバの設定内容をインポートしま す。

インポートの詳細は、「メンテナンス」をご覧ください。

## プリンタドライバをアンインストールす る

アンインストールする前に次を確認します。

- 「PrnInst.exe」を使ってアンインストールします。コンピュータに「PrnInst.exe」がない場合 は、SATOダウンロード・サイト(http://www.sato.co.jp/download/manual/)から入手します。 入手方法の詳細は、「<u>プリンタドライバを準備する</u>」をご覧ください。
- コンピュータとUSB接続している本製品のプリンタドライバをアンインストールする場合は、本 製品の電源を切り、本製品と接続しているUSBケーブルをコンピュータから外してください。
- [デバイスとプリンター]の[デバイスの削除]は使わないでください。適切にアンインストー ルされない原因になります。
- 1. 「PrnInst.exe」をダブルクリックします。
- 2. [次へ] をクリックします。
- 3. [プリンタードライバーをアンインストール]をクリックします。



4. アンインストールするプリンタドライバをチェックし、 [次へ] をクリックします。

プリンターインストールウィザード	
ブリンタードライバーの剤院	
削除するプリンターを選択してください	Č 🕹
削除するプリンターを一覧から選択:	
▼ プリンター名	
SATO CT4-LX-J 305dpi	
	終了但 〈前へ伊〉 次へ 心〉>

アンインストール処理が開始されます。

5. 処理結果に [成功] と表示されていることを確認し、 [終了] をクリックします。

プリンターインストールウィザード 審赛	
操作完了。下記の概要をご覧ください。	
下記のプリンタをシステムからアンインストール中:	
- SATO CT4-LX-J 305dpi <mark>.成功</mark> .	
	<b>終</b> 了④

# プリンタドライバ情報ファイルを削除す る

プリンタドライバ情報ファイルは、プリンタドライバとともにコンピュータにインストールされま す。このファイルはプリンタドライバをPlug & Playでインストールする際に必要です。 今後プリンタ ドライバをPlug & Playでインストールしない場合は、プリンタドライバをアンインストール後にプリ ンタドライバ情報ファイルを削除してください。

- 1. PrnInst.exeをダブルクリックします。
- 2. [次へ] をクリックします。
- 3. [あらかじめ読み込まれたドライバーをシステムから削除] をクリックします。

リンターインストールウィザード イン ストー ル オプション ドライバー のイン ストールまたは削除のオプションを選択してください。
→ プリンター ドライバーのインストール ( <u>I</u> ) プリンター ドライバーをインストールします。
→ プリンタードライバーを更新 (D) 適切なプリンタードライバーがインストールされていません。
→ プリンタードライバーをアンインストール (U) インストールされているプリンタが見つかりませんでした。
→ あらかじめ読み込まれたドライバーをシステムから削除 (R) あらかじめ読み込んだドライバーを削除します。
<b>終了但) &lt;前へ면) 次へ (11)&gt;</b>

4. 削除するプリンタドライバ情報をチェックし、 [次へ] をクリックします。

ノステムから削除したいドライバー?	をリストから選択してください。
✓ X-b-	バージョン
SATO	F10 873 96-6
•€⊐ = √ II.: Ci¥Madourc¥ia€teo =20	
ifファイル:C:¥Windows¥inf¥oem30	Dinf
nfファイル:C:¥Windows¥inf¥oem30	Dinf 錢了作) (前人作) 「次人小))

削除処理が開始されます。

5. 処理結果に [成功] と表示されていることを確認し、 [終了] をクリックします。



# プリンタドライバのバージョンを確認す る

プリンタドライバは最新バージョンを使用するようにしてください。インストールされているプリン タドライバのバージョンはいつでも確認することができます。

ここではその方法を次の2つのケースで説明します。

- 通常時(すでにインストールされているプリンタドライバのバージョンをユーザーが確認する)
- プリンタドライバー設定時(管理者やユーザーがプリンタドライバを設定しているときにバージョンを確認する)

## プリンタドライバのバージョンを確認する(通常時)

既にインストールされたプリンタドライバのバージョンを確認する方法です。

1. [デバイスとプリンター]を開き、目的のプリンタを右クリックして [プリンターのプロパティ]を選びます。



2. [バージョン情報] タブを選びます。

🖶 SATO	CT4-L)	(-J 305dpi	カプロパティ					×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	ドライバー設定	バージョン情報	
\$		SATO CT	4-LX-J 305dj	pi				
場所(]	):							

バージョン情報が表示されます。



[バージョン]

現在インストールされているプリンタドライバのバージョンです。

### [Webの詳しい情報]

弊社の各種プリンタドライバやマニュアルがダウンロードできるWebサイトのURLです。インターネットに接続できる環境であれば、URLをクリックしてWebサイトを表示できます。

## プリンタドライバのバージョンを確認する(プリンタドライバ設定 時)

プリンタドライバをインストールし、標準設定や基本設定をしているときにドライバーのバージョン情報を確認する方法です。

1. [デバイスとプリンター]を開き、目的のプリンタを右クリックして [プリンターのプロパティ]を選びます。



- 2. ドライバ設定画面を表示させます。
  - 標準設定時(管理者が全ユーザー共通の初期設定をおこなうとき)
     [詳細設定]タブを選び、[標準の設定]をクリックする

毎 SATO CT4-LX-J 305dpiのプロパティ	$\times$
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
● 常に利用可能(L): ○ 開始(B) 0:00 ◆ 終了 0:00 ◆	
優先順位(Y):     1	
ドライパー( <u>V</u> ): SATO CT4-LX-J 305dpi 〜 新しいドライパー( <u>W</u> )	
● 印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う(S)	
○ 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンターに送る(1)	
● すぐに印刷データをプリンターに送る(1)	
○ ブリンターに直接印刷データを送る(D)	
□ 一致しないドキュメントを保留する(日)	
☑ スプールされたドキュメントを最初に印刷する(R)	
□ 印刷後ドキュメントを残す(K)	
✓ 詳細な印刷機能を有効にする(E)	
標準の設定( <u>F</u> ) ブリント ブロセッサ( <u>N</u> ) 区切りページ( <u>O</u> )	
OK キャンセル 適用(A) ヘルブ	

基本設定時(ユーザーが標準設定を個別に変更するとき)
 [全般]タブを選び、[基本設定]をクリックする

SATO CT4-	LX-J 305dpi0	ブロバティ						>
全般 共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	ドライバー設定	バージョン情報		
\$	SATO CT	4-LX-J 305dp	й					
場所( <u>l</u> ):								
: <u>(2)</u> איאב								
モデル( <u>O</u> ):	SATO CT4	-LX-J 305dpi	i					
色:いいえ			利用可	能な用紙:				
両面: いい ホチキス止 速度: 不明	え め: いいえ 1		C91 A91 stand	ブ - タテ ブ - ヨコ lard label		^		
最高解像	, 寛: 305 dpi		B91	7-33 7-33		~		
		基本1	身定( <u>E</u> )	771	ページの印刷①			
				OK	キャンセル	適用(	<u>(A</u> )	ヘルブ

### 3. [バージョン情報] タブを選びます。

プリンター設定 バージョン情	靜報	
ページ設定	ペ ジジロ 守	SATU
印刷オプション	- Jack	

バージョン情報が表示されます。



[バージョン]

現在インストールされているプリンタドライバのバージョンです。

### [Webの詳しい情報]

弊社の各種プリンタドライバやマニュアルがダウンロードできるWebサイトのURLです。インターネットに接続できる環境であれば、URLをクリックしてWebサイトを表示できます。



2019年8月 第1版